

2021年9月14日

東北大学 文学研究科・文学部
2020年度(後期) 授業評価・教育環境評価アンケート
実施報告

学務教育室 教育改善担当 城戸 淳

本報告は、2020(令和2)年度の後期(第2学期)の末に、学務教育室(教育改善担当)・感染症対策学務関係WGにおいて、本研究科生・学部生を対象に実施した「授業評価アンケート(授業に関するアンケート)」および「教育環境評価アンケート」の結果を集約し、総評を付したものである。

2019年度までは、後期の授業評価アンケートと教育環境評価アンケートについて、主要項目に絞った集計結果と自由記述の抜粋を報告書としてホームページ上で公開していた。2020年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延をうけて、従来の教室等での対面授業からオンラインでの遠隔授業への転換を余儀なくされた。その教育効果や課題をはかるべく、2020年度の前期については、通例の授業評価アンケートに加え、新たにオンライン教育についての教育環境評価アンケートを実施し、それらの集計と分析の概要を教授会FDにて内部資料として報告した(2021年1月)。

これにつぐ本報告では、後期の授業評価アンケートと教育環境評価アンケートについて、その全項目を集計するとともに、自由記述も採録して、公開する。なお、個別の授業ごとの授業評価アンケートの結果は、教務係から各教員に提示され、教員から必要に応じてフィードバックをいただくことになっている。

文学部・文学研究科では授業評価アンケートは1998年(平成10)年度後期から、教育環境評価アンケートは2003(平成15)年度後期から始まった。それ以降、質問項目は段階的に改訂してきた。今年度からは、オンライン教育への転換を承けて、授業評価についても教育環境評価についても、項目が増補されている。この2020年度の前後期のアンケートの項目は、学務教育室の教育改善担当が立案し、教務生活担当者会議で検討した原案が、感染症対策学務関係WG(及び遠隔授業支援チーム)において増補されたものである。

2020年度は、従来のアンケート用紙での回答・集約ができなくなった。そのため、阿部恒之教授のご尽力をあおぎ、授業評価アンケートについてはGoogleのClassroomで、教育環境評価アンケートについてはメールで、学生諸君に告知し、Gフォーム上で回答してもらうという新たな形式が採用された。その後、データがETAスタッフ諸君の手により分析、グラフ化された。なお、実施方法の変更にともない、本報告の様式も改めたところがある。電子的にアンケート回答を集める方式は、今後も続く予定である。

これらのデータは、文学部・文学研究科の今後の教育のありかたを考えるうえで、貴重な資料となるものと思われる。アンケート内容、実施方法等については、今後とも検討を重ねる所存である。改善に向けたご意見を頂戴できれば幸いである。

総評

【実施時期、回答数、回答率】

授業評価アンケートは2021年1月20日(水)から2月5日(金)まで、教育環境表アンケートは1月29日(金)から2月18日(月)まで実施された。

授業評価アンケートについては、前期の回収率は31%と低調に終わった。そのため、後期は授業時間内にアナウンスして回答してもらうなどの工夫をしたが、それでも回答率はさらに低下して、21%だった。とくに学部生の回答率が悪い。

授業評価アンケート 回答率	
学部	18.9%
大学院	37.5%
全体	20.9%

アンケートの対象者は、学部1年生向けの人文社会序論、英語原書講読入門、2年生以上の学部科目、大学院科目の履修者である。回答数は全体で1103件(学部897件、大学院206件)である。回答数で比べれば、2017年度の3033件、2018年度の3028件、2019年度の3585件に対して、かなり減っている。今年度は、教室の対面で紙を配って記入してもらう方式から、オンラインで回答してもらう方式に改まったが、これが教員・学生とも十分に定着していないと思われる。さらに、後期は2020年度前期の2115件からも半減しており、なにか一層の対策が必要であろう。

教育環境評価アンケートアンケートはさらに回答率が悪く、10%だった。学部2年生から大学院後期まで、アンケートの依頼メールを1140人に発送し、合計113件の回答を得た。これも前期の21%(239件)から半減しており、回答率を高くするための改善の必要がある。

教育環境評価アンケート 回答率	
合計	9.9%

授業評価アンケートについて

【出席率】

授業評価アンケートは、以下6頁から25頁までである。例年どおり、学部の講義、演習、大学院の講義、演習の順で集計を並べた。

今年度の特徴として注目すべきは、出席率が軒並み向上していることである。全回欠かさず出席したという回答が、学部では約9割、大学院でも8~9割にもなり、例年より1割以上もうまわっている。これは、通学の負担が減って、授業に出席するのが容易になったこと、オンデマンド講義で時間に融通がつくことなどの効果と思われる。遠隔授業の利益の一つとして積極的に評価してよい点であろう。

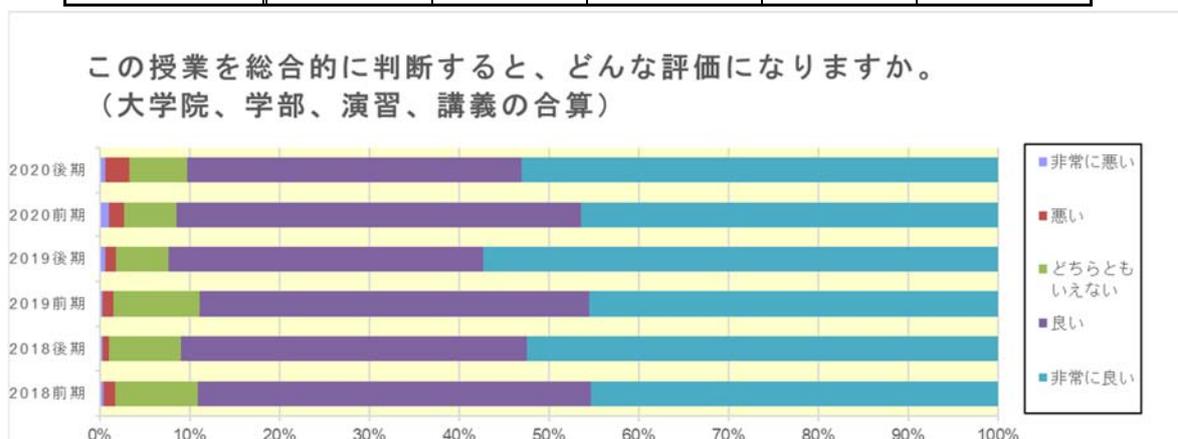
【授業の総合評価】

授業への総合評価(「この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか」の項目)については、対面授業から遠隔授業になったことで評価が下がるのではとの予想を裏切り、おおよそ例年通

りであった。「非常に良い」と「良い」を合計した数字は、学部・講義で 87%、学部・演習で 94%、院・講義で 92%、院・演習で 97%であり、全体では 90%になる。

下記の表は、総合評価の項目について、学部と大学院、講義と演習を総計した数字を、2018 年度前期から合計 6 期にわたって比較したものである。その下の棒グラフは、上下の並びが逆になっているので、ご注意ください。

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。(大学院、学部、演習、講義の合算)					
	非常に悪い	悪い	どちらともいえない	良い	非常に良い
2018 前期	0.4%	1.3%	9.2%	43.9%	45.3%
2018 後期	0.3%	0.8%	8.0%	38.5%	52.4%
2019 前期	0.3%	1.2%	9.6%	43.4%	45.5%
2019 後期	0.6%	1.2%	5.9%	35.0%	57.4%
2020 前期	1.0%	1.7%	5.9%	45.1%	46.4%
2020 後期	0.6%	2.7%	6.4%	37.2%	53.0%



前期と後期とでは傾向に差があるが、今年度は前後期とも、「非常に良い」と「良い」を合わせると 9 割を超えており、例年にほぼ匹敵する数字である。大部分が遠隔で実施された今年度の授業については、学部・大学院ともにおよそ順調に進められ、学生の満足度も高いことが、アンケートからうかがわれる。

ただし、「非常に悪い」「悪い」の合計が前期で 2.7%、後期で 3.3%にのぼり、これは例年よりも増えている。ここからは、コロナ禍のなかでのオンライン授業に拒否感を抱き、授業に不満をおぼえる学生がいることが読みとれる。この点には警戒と対処が必要かと思われる。

【学習時間】

2020 年度前期のアンケートで注目に値したことの 하나가、授業当たりの復習時間が増えていることであった。1 時間以上復習に費やしたとの回答が、例年と比べておよそ 1 割も増えたことがうかがえる。この傾向は、後期にも保たれている。

オンライン教育については、「課題が多すぎる」という苦情が多く寄せられたが、それが積極的に

は復習時間の増大という形で現われているように思われる。あるいは、オンデマンド講義などでは、後から何度も再生して学習できて便利という意見が聞かれたが、それも一因であろう。

【オンライン対応】

オンライン教育への対応の評価を見るべく、「この授業は適切にオンラインに対応していたと思いますか」という項目を設けた。この項目に対する答えとして「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合を足せば、およそ **8 割程度の好評価**を得ている。ただし、一定数の不満が出ているので、ひきつづき改善の努力が必要であろう。

オンライン対応の形式として、リアルタイム、オンデマンドのどちらが好評かは微妙なところだが、全体の傾向では、講義はオンデマンドが、演習はリアルタイムが優勢であるように見える。

【効果的な点】

授業において何が効果的だったかとの質問には、「**スライド**」「**配付資料**」という答えが多かった。逆にホワイトボードに書いてカメラで写すのは、見えにくいようである。Classroom や meet などのオンライン機能も効果的と高評価である。配付資料については、対面に戻ってからも、オンラインで配付して欲しいという声が多くあった(前期)。

また、**質疑応答**(チャットを含む)についても、効果的だったという回答が見られた。オンラインのほう气楽に質問・討論できるという学生がいることがわかる(ただし演習は対面での声も多い)。

教育環境評価アンケートについて

【A. カリキュラム・指導】

教育環境評価アンケートは 26 頁以下に結果を示している(右肩に「オンライン教育環境」)。

(1) **ガイダンス**(資料)や**オリエンテーション**については、コロナ禍で満足に実施できなかったためか、やはり昨年度より 1 割ほど肯定的な回答が減っている。(3) **履修指導**の適切さについても、やや悪くなっている。履修計画や研究の進捗に不安を覚えつつも、教員にも相談できない学生がいるようである。(2) 学生便覧、講義概要、(4) カリキュラムについては、ほぼ例年どおりと思われる。

自由記述では、研究室に行けずに、周りの学生や先生に相談できる機会が減っているとの声がある。

また、時間割での科目の重複(資格に関わる科目や隣接領域の科目)についての苦情や、大学院の新カリキュラムの総合科目・特別科目の負担を訴える意見がある。

【B. サービス・施設】

ここでは、(5) 講座、(6) 事務窓口、(7) 設備、(8) オンライン授業システム、(9) 厚生施設、について問うた。

(8) **Google Classroom**などのシステムは、おおむね好評である。

(6) **事務窓口**の対応には、受付時間が限られている、押印・郵送の手間がかかる、暗い等々の苦情がある。

また、コロナ禍で(7)施設の使用にもさまざまな制限がかかり、(9)生協も不便になるなど、不満の声が聞かれる。

【C オンライン授業】

(10)オンライン授業への満足度は、7割以上が「満足」・「まあ満足」と答えている。逆に、2割以上が「あまり満足でない」「不満足」と答えており、やはり対面への移行も含めて、改善の余地はある。

(11)通信環境は、ほとんど問題ないようだが、やはり2.7%で不十分との結果が出ている。オンライン教育のためには、良質な通信環境は不可欠であるので、継続的な対応が必要であろう。

(12)オンライン授業で困っていることの設問には、**疲労感**がたまる、集中力を保てない、学友と会話できず**理解**が深まらない、との意見が多い。多すぎる、しかも期限が重なる**提出課題**に、怨嗟の声も聞かれる。雰囲気がかめず質問しづらいとの指摘もある。この一年は、友人との会話もなく孤独なまま、視聴や課題提出などのパソコン作業の連続で、ずいぶん疲労やストレスがたまったようであり、今後は学生のケアも課題となるように思われる。

(13)逆にオンライン授業でよかった点を問うたところ、**通学時間の軽減**がもっとも多く、**資料**がわかりやすい、オンデマンドは**繰り返し視聴**できて復習しやすい、対人環境の**ストレス**が少ないという声も聞かれた。

【D. 学生生活】

(14)**ハラスメント**対応は適切になされていることが覗かれる。

(15)学生生活の**満足度**は、「満足」と「まあ満足」を合わせて**74%**であり、これは昨年度の84%、一昨年度の83%より**1割ほど悪くなっている**。授業への満足度にはさほど変化がないように見られたが、やはり学生生活という観点では不満があることがわかる。

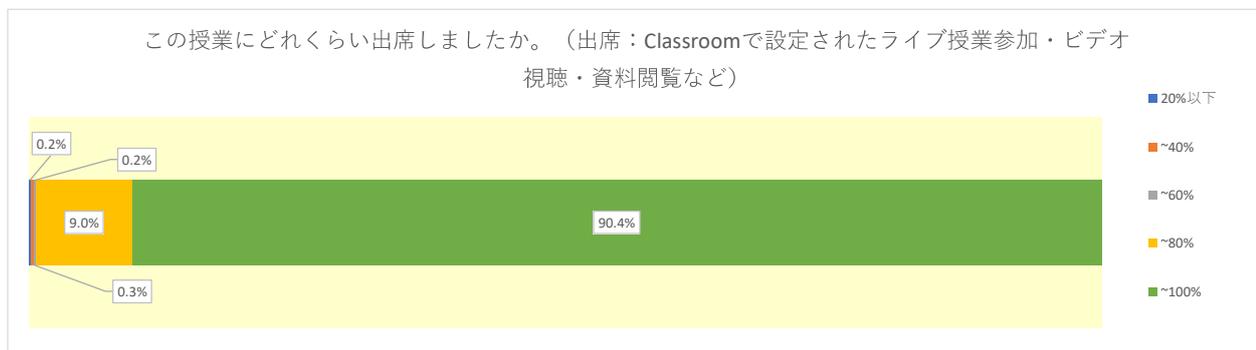
(16)さらに具体的な不満点を問うたところ、部屋に引きこもって**不健康**、**課外活動**ができない、との声が多かった。その他、**図書館**や**研究室**が使えないこと、**孤独**で**精神的に不安定**との意見が聞かれた。自由記述欄にも、孤立や不安を訴える切実な声が見られる。

【E. 自由記述】

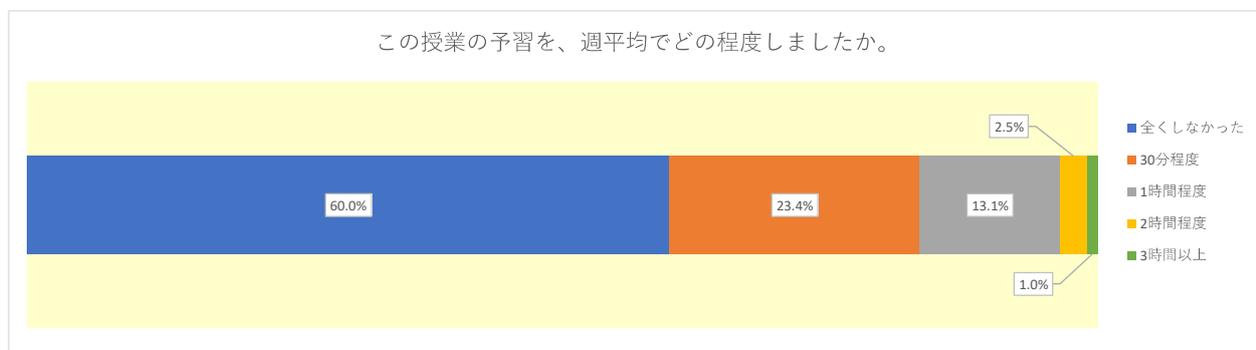
さまざまな声が届いた。とくに、大学院生への**経済支援**の拡充を訴える意見が散見された。

授業への取り組み

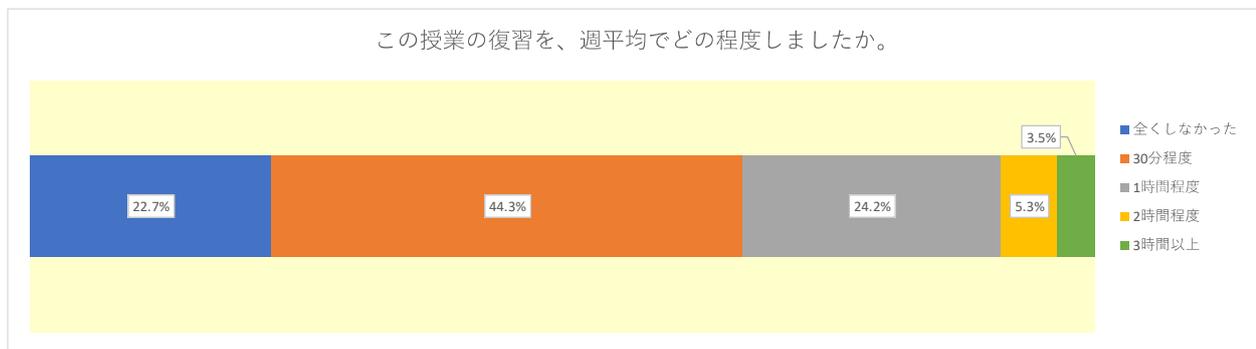
この授業にどれくらい出席しましたか。（出席：Classroomで設定されたライブ授業参加・ビデオ視聴・資料閲覧など）					
20%以下	~40%	~60%	~80%	~100%	
0.2%	0.3%	0.2%	9.0%	90.4%	



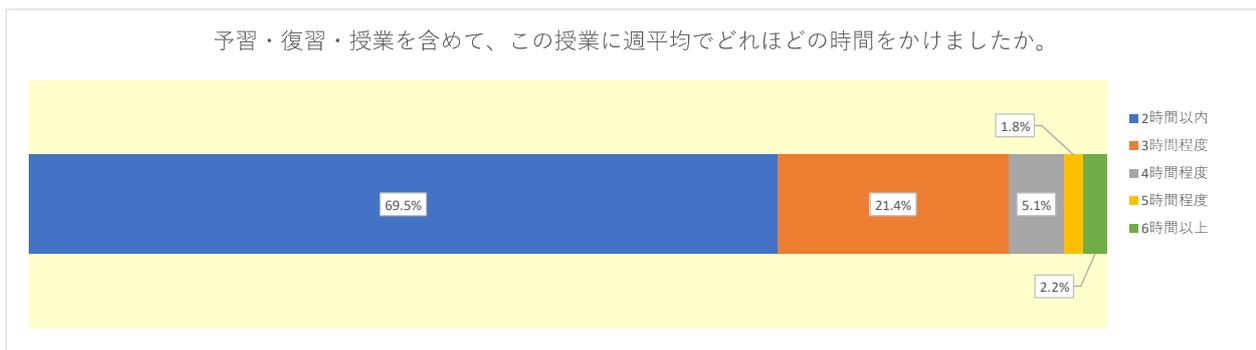
この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。					
全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上	
60.0%	23.4%	13.1%	2.5%	1.0%	



この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。					
全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上	
22.7%	44.3%	24.2%	5.3%	3.5%	

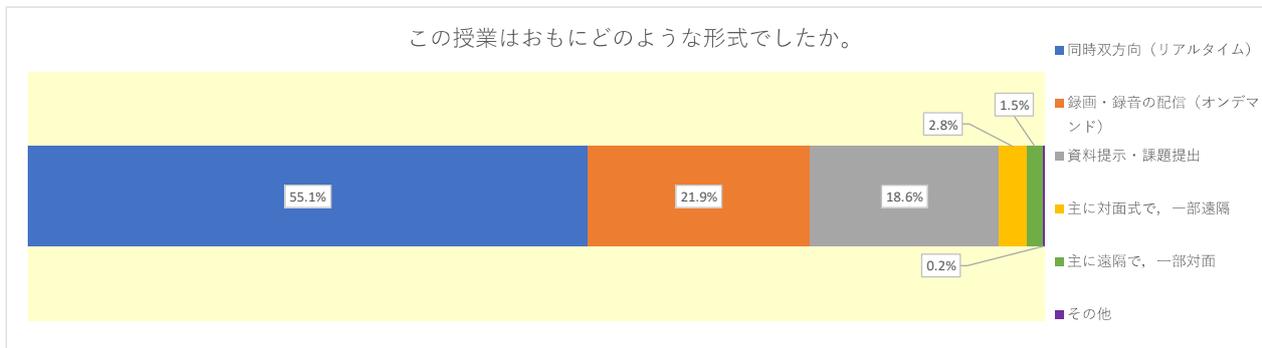


予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。					
2時間以内	3時間程度	4時間程度	5時間程度	6時間以上	
69.5%	21.4%	5.1%	1.8%	2.2%	

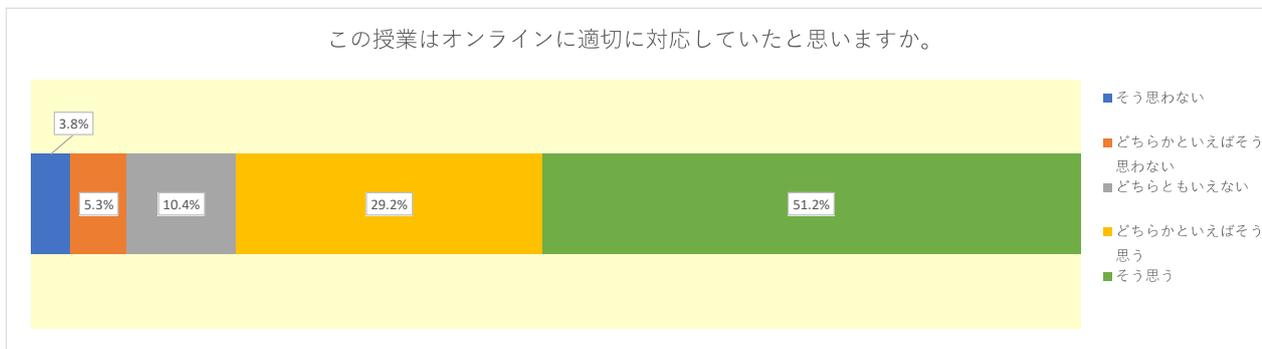


授業の評価

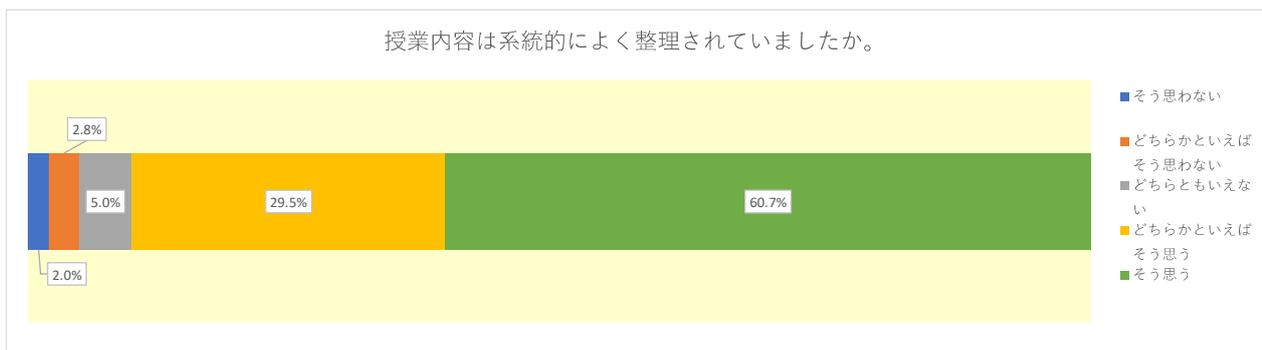
この授業はおもにどのような形式でしたか。					
同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、一部対面	その他
55.1%	21.9%	18.6%	2.8%	1.5%	0.2%



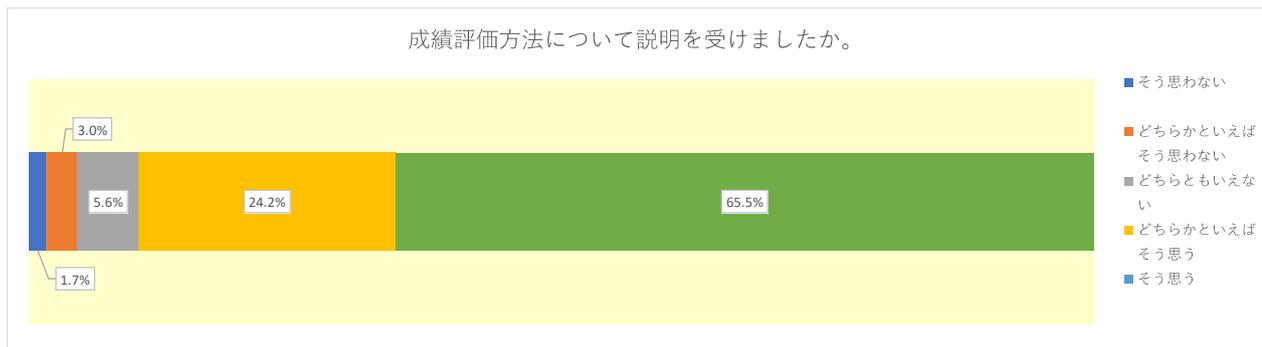
この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
3.8%	5.3%	10.4%	29.2%	51.2%



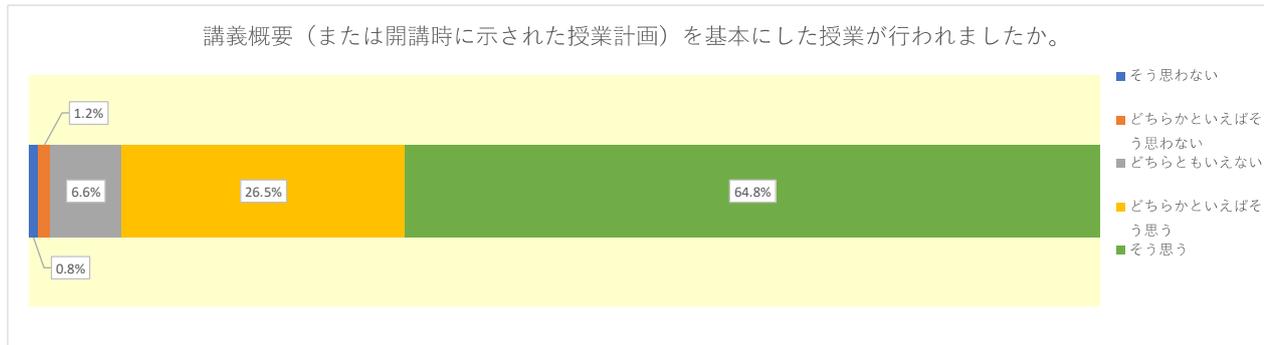
授業内容は系統的によく整理されていましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
2.0%	2.8%	5.0%	29.5%	60.7%



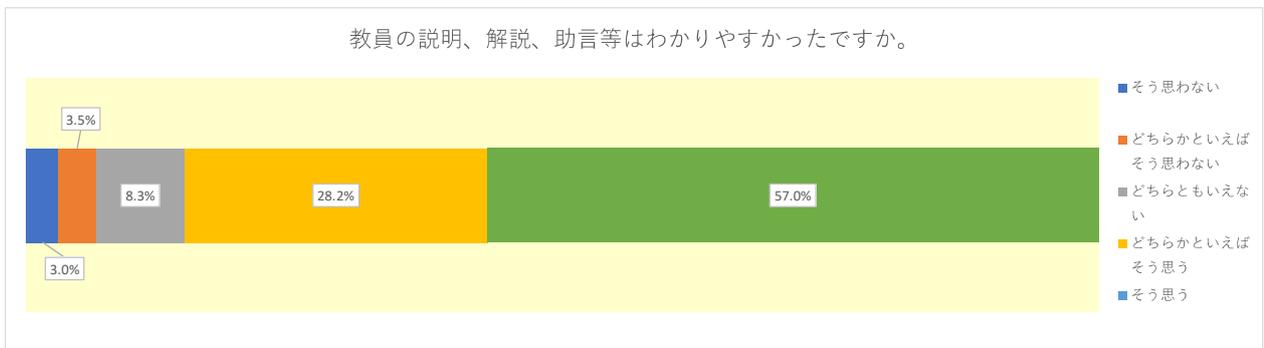
成績評価方法について説明を受けましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.7%	3.0%	5.6%	24.2%	65.5%



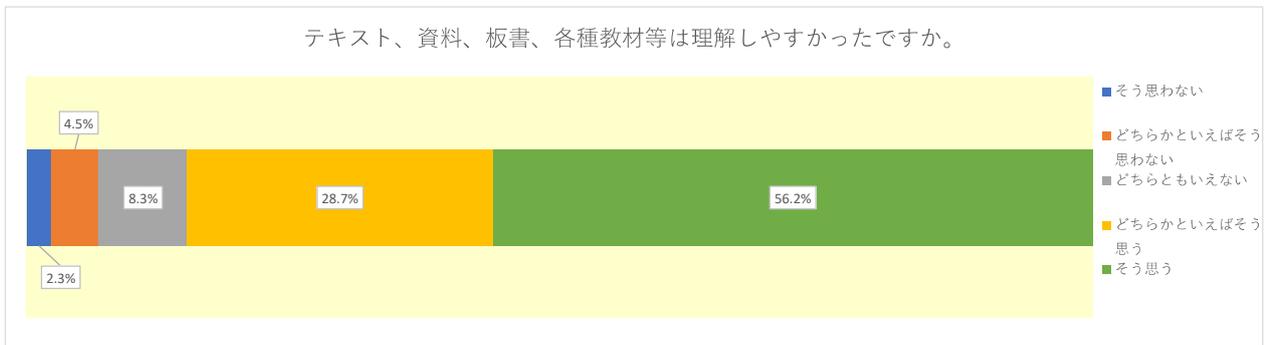
講義概要（または開講時に示された授業計画）を基本にした授業が行われましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.8%	1.2%	6.6%	26.5%	64.8%



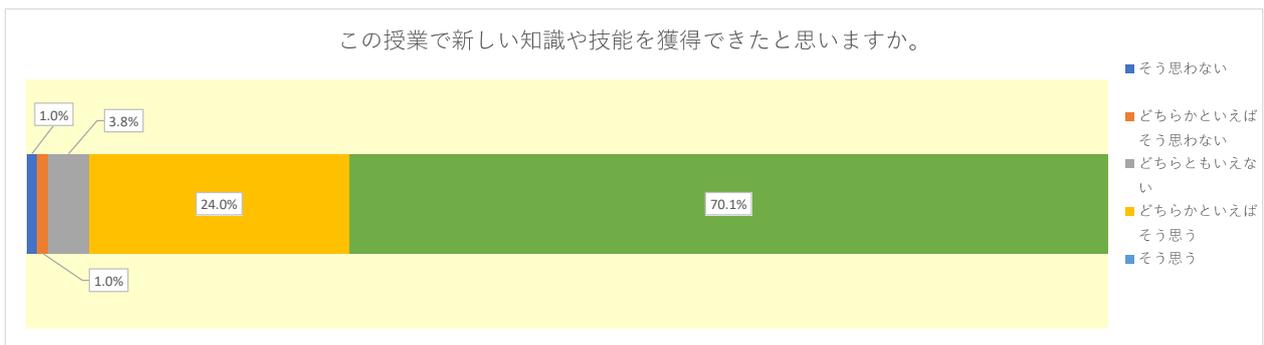
教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
3.0%	3.5%	8.3%	28.2%	57.0%



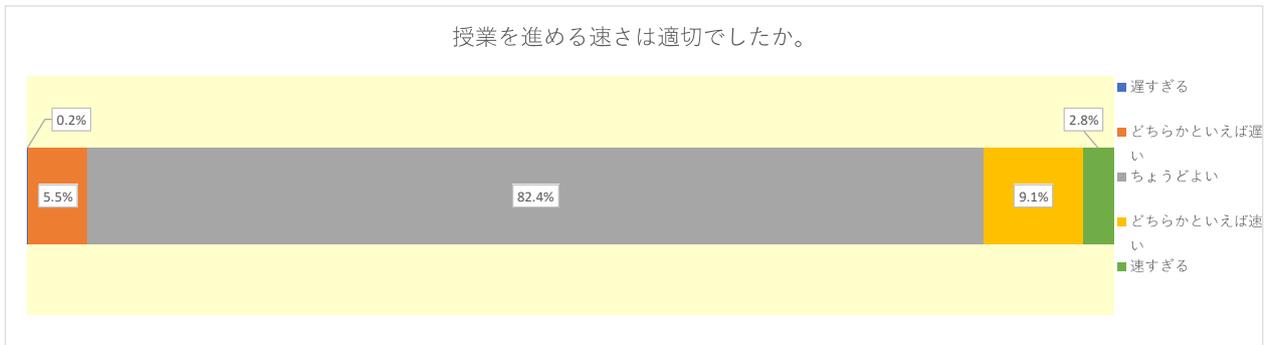
テキスト、資料、板書、各種教材等は理解しやすかったですか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
2.3%	4.5%	8.3%	28.7%	56.2%



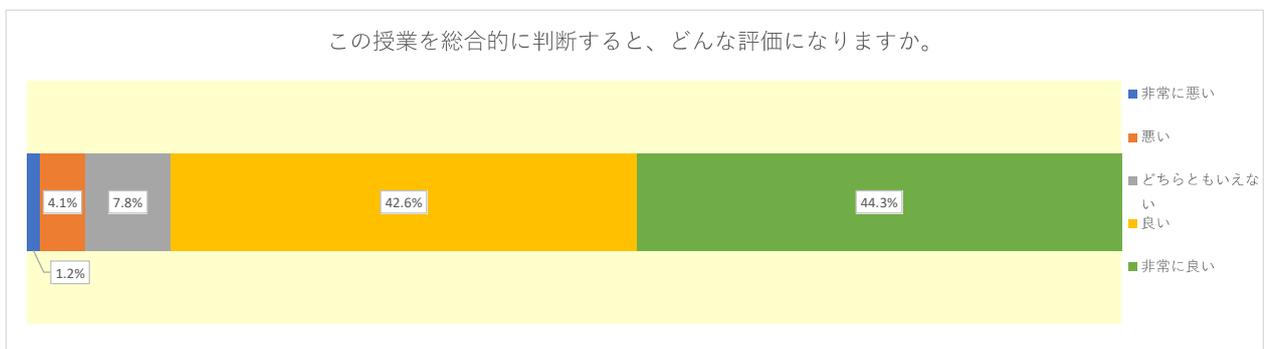
この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.0%	1.0%	3.8%	24.0%	70.1%



授業を進める速さは適切でしたか。				
遅すぎる	どちらかといえば遅い	ちょうどよい	どちらかといえば速い	速すぎる
0.2%	5.5%	82.4%	9.1%	2.8%

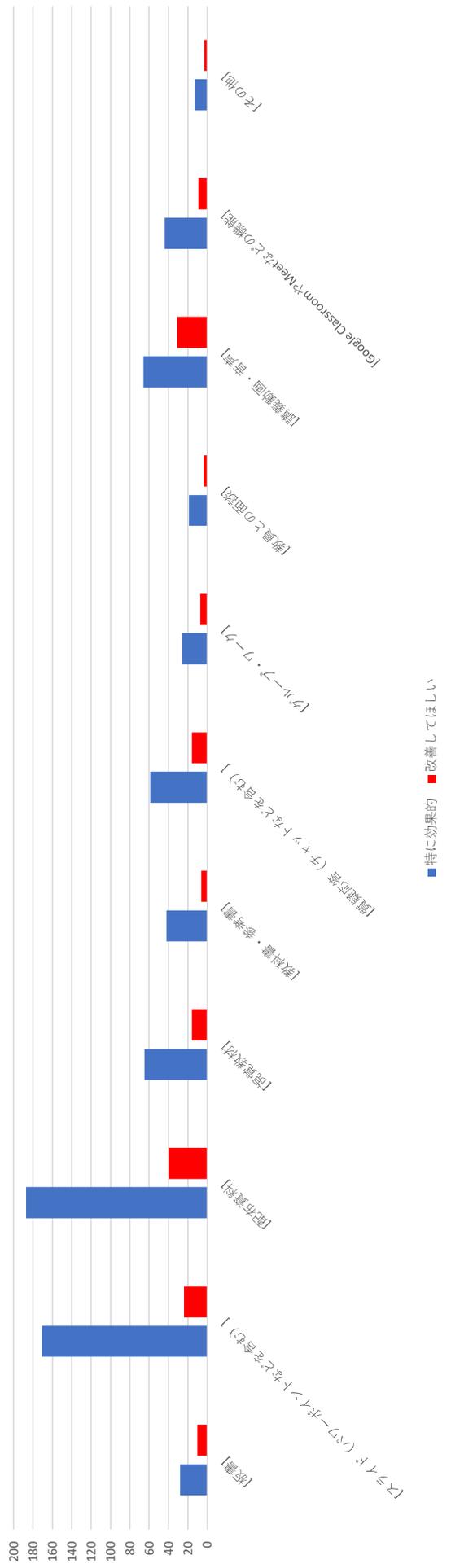


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。				
非常に悪い	悪い	どちらともいえない	良い	非常に良い
1.2%	4.1%	7.8%	42.6%	44.3%



特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)	[板書]	[スライド (パワーポイントなどを含む)]	[配布資料]	[視覚教材]	[教科書・参考書]	[質疑応答 (チャットなどを含む)]	[グループ・ワーク]	[教員との面談]	[講義動画・音声]	[Google ClassroomやMeetなどの機能]	[その他]
特に効果的	28	171	187	65	42	59	26	19	66	44	13
改善してほしい	10	24	40	16	6	16	7	4	31	9	3

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)



前問で、強調したいことがあったら記述してください(これは他の授業でも取り入れてほしい、こう改善してほしいなど)。

ビデオの時間が講義と読解を合わせて40分程度に留められていてもよかった。私の場合は、ビデオを止めてメモしたり、配布資料を読みながら、もう一度解説に戻るといい作業を行いたいので、とてもありがたかった。さらに、コンバクトにまとめられながらも、とても濃い内容で満足だった。

授業の最後にgoogle formにて質問を募集しリアルタイムで質問に答えてもらえる時間が設けられていたのがとても良かったです。オンラインで質問を募集するとき、声を出して質問をさせることはネット環境や受講する場所で開催があるので文字が一番いいなどこの授業で改めて思いました。

レポートや休講に関する連絡をリアルタイムでの口頭でのアナウンスだけでなくきちんとクラスルームで知らせしてほしい。授業で使用していたPDFと先生が使用していたPDFに微妙に差があり、先生がどこを読んでいるか追うのが大変だった。

対面授業を前提とした成績評価(模範授業を行っていないのに20%を占めている)や資料配布はとても困りました。

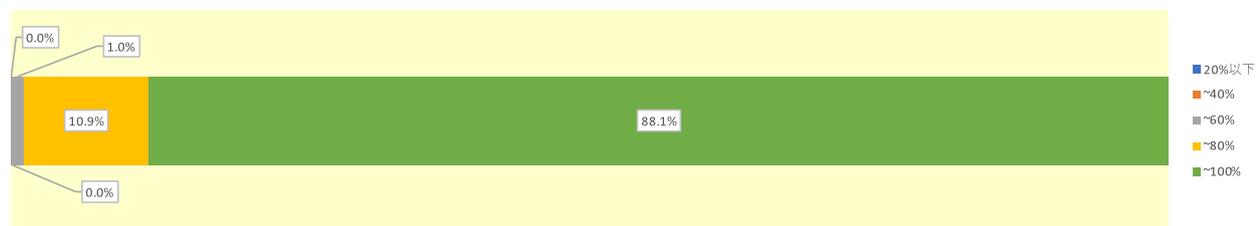
ホワイトボードを使って板書していましたがそれをカメラで写していたので見づらかったです。Wordを画面で共有する等にしてもらってもっと見やすくなると思います。ブレークアウトルームでのディスカッションは有意義なもので良い語学の勉強ができたと思う。

授業への取り組み

この授業にどれくらい出席しましたか。（出席：Classroomで設定されたライブ授業参加・ビデオ視聴・資料閲覧など）

20%以下	~40%	~60%	~80%	~100%
0.0%	0.0%	1.0%	10.9%	88.1%

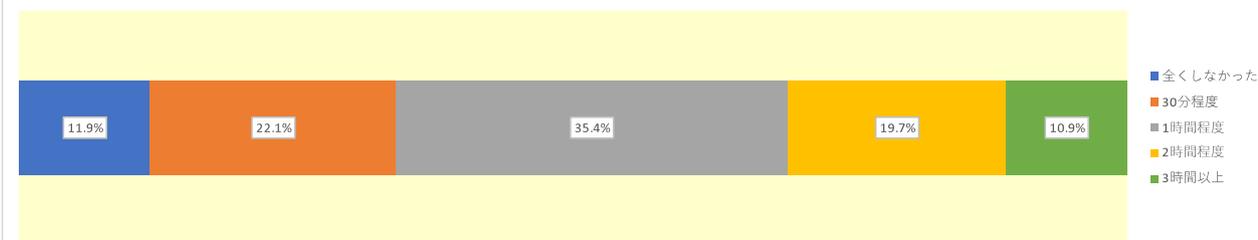
この授業にどれくらい出席しましたか。（出席：Classroomで設定されたライブ授業参加・ビデオ視聴・資料閲覧など）



この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上
11.9%	22.1%	35.4%	19.7%	10.9%

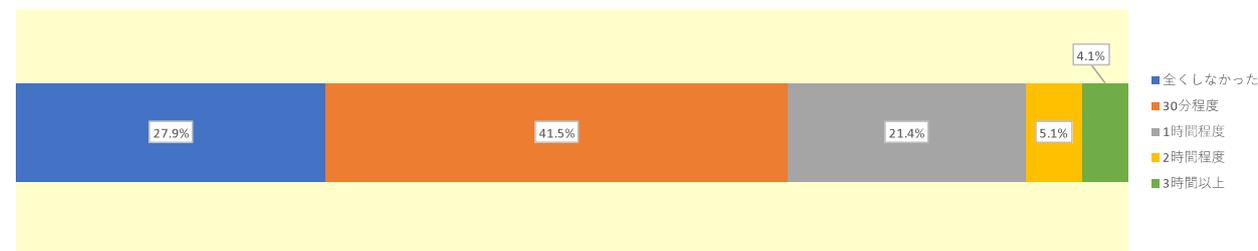
この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。



この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上
27.9%	41.5%	21.4%	5.1%	4.1%

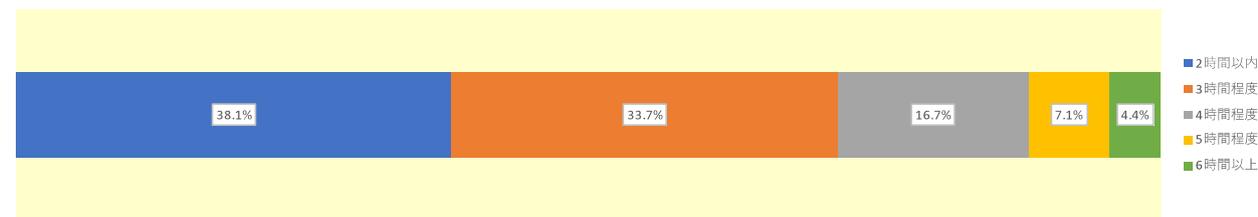
この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。



予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。

2時間以内	3時間程度	4時間程度	5時間程度	6時間以上
38.1%	33.7%	16.7%	7.1%	4.4%

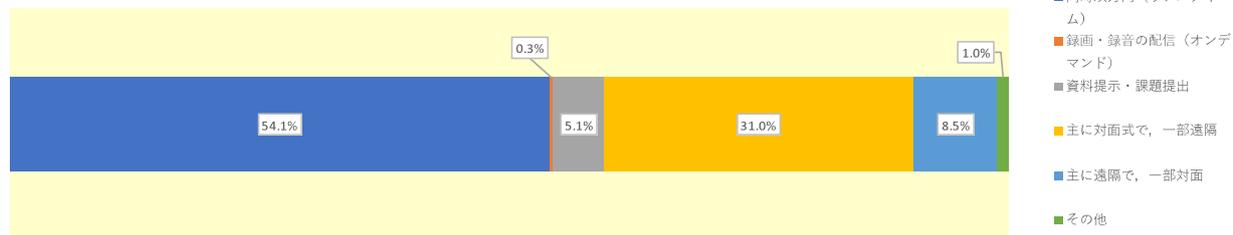
予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。



授業の評価

この授業はおもにどのような形式でしたか。					
同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、一部対面	その他
54.1%	0.3%	5.1%	31.0%	8.5%	1.0%

この授業はおもにどのような形式でしたか。



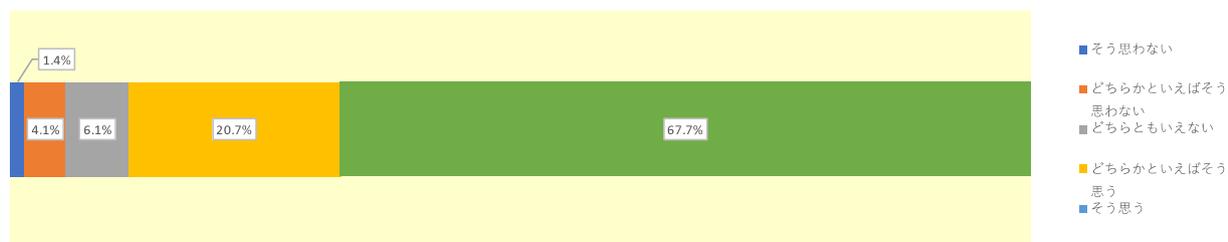
この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
3.1%	4.8%	12.2%	26.2%	53.7%

この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。



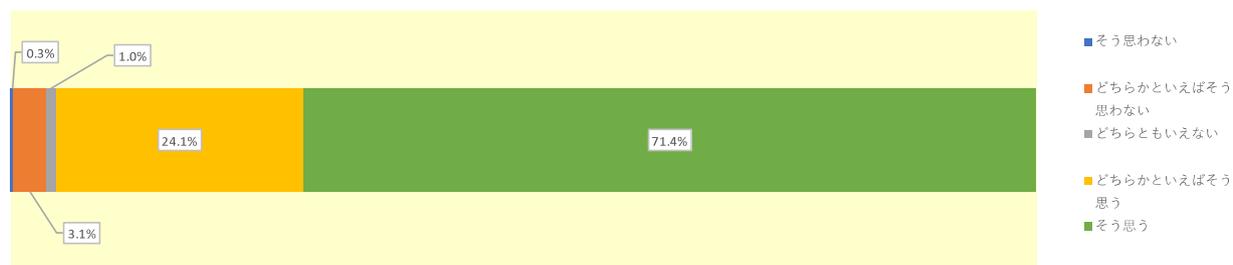
成績評価方法について説明を受けましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.4%	4.1%	6.1%	20.7%	67.7%

成績評価方法について説明を受けましたか。



教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.3%	3.1%	1.0%	24.1%	71.4%

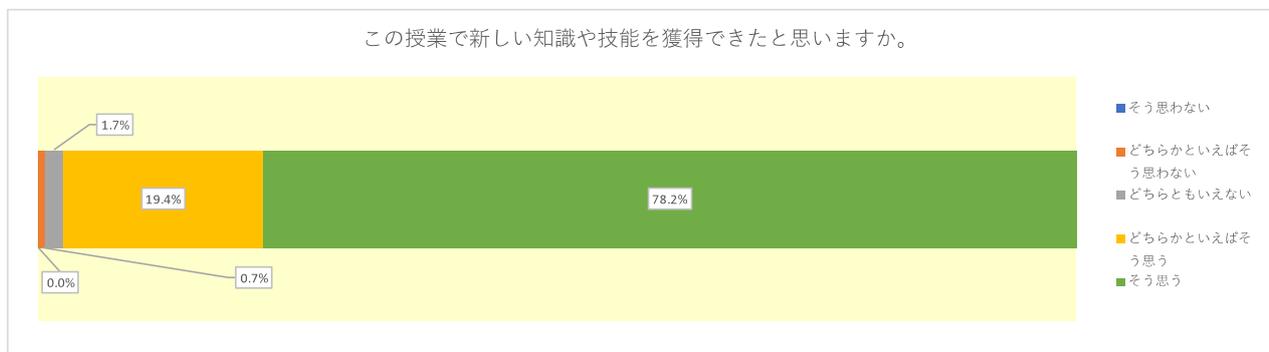
教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。



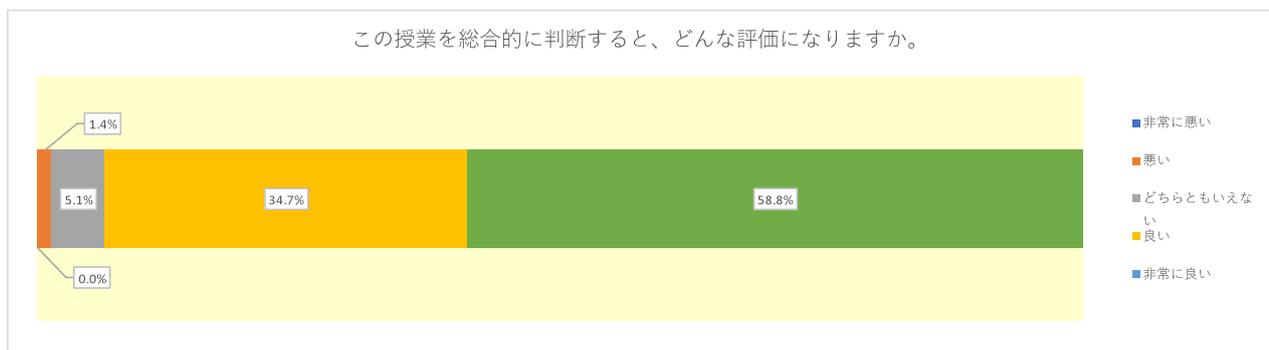
教員は効果的に学生の参加（発表、討論、学習等）を促していましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.7%	2.0%	4.1%	22.1%	71.1%



この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.0%	0.7%	1.7%	19.4%	78.2%

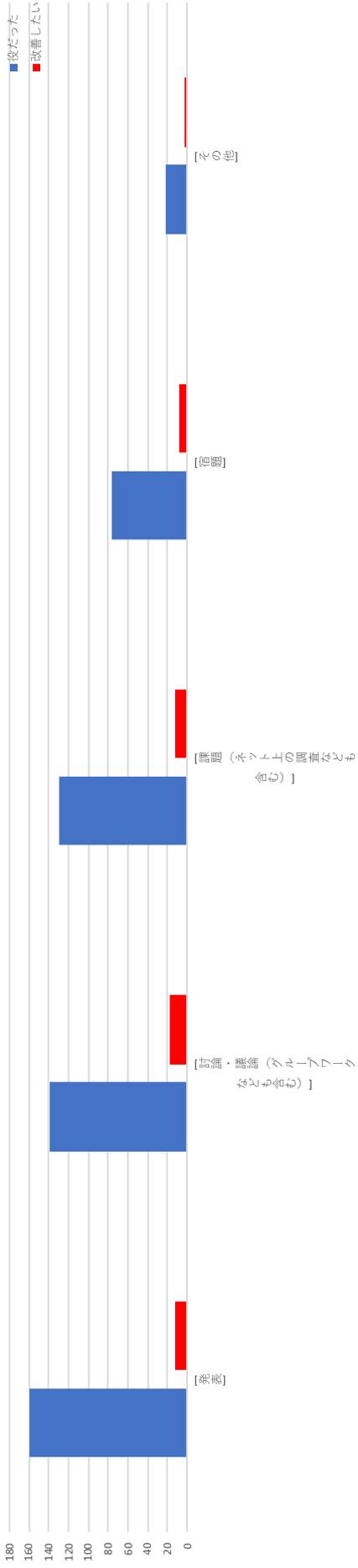


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。				
非常に悪い	悪い	どちらともいえない	良い	非常に良い
0.0%	1.4%	5.1%	34.7%	58.8%



特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)	[発表]	[討論・議論グループワークなども含む]	[課題 (ネット上の調査なども含む)]	[その他]
役だった	160	139	130	22
改善したい	12	17	12	8
				3

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)



前問で、強調したいことがあったら記述してください(こういう工夫をした、この点は改善したいなど)。

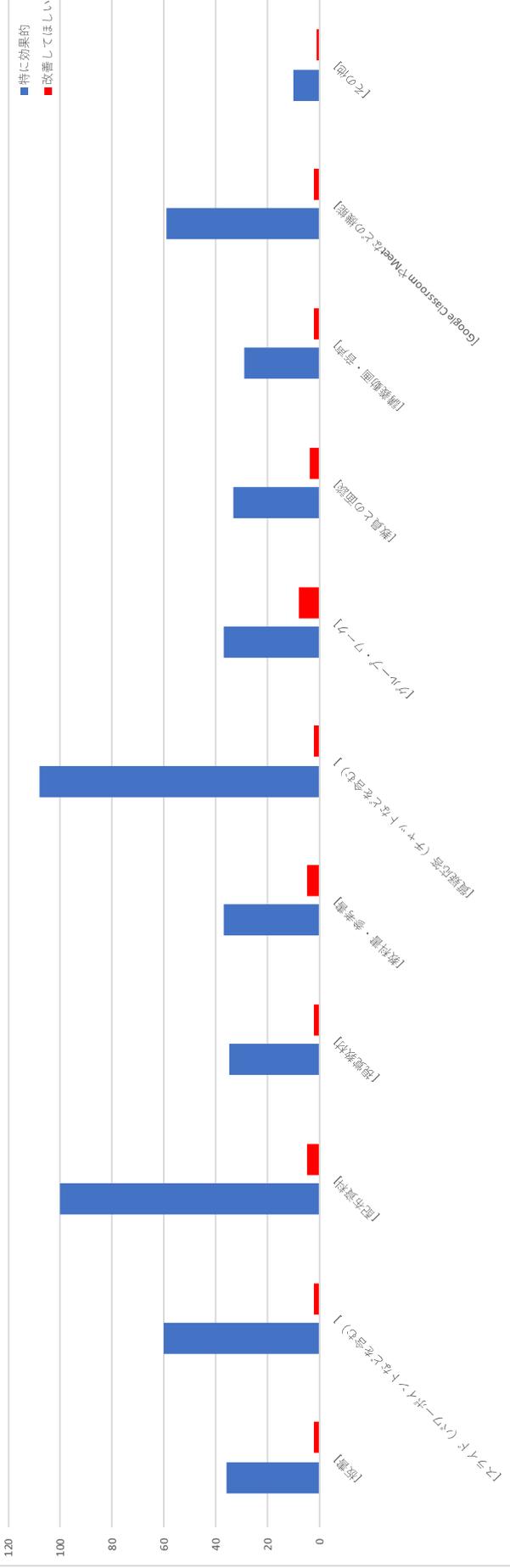
テキストの難易度が私より少し高かったので、毎週の授業で読解力の向上が感じられた。

提出した課題に対してフィードバックを頂いたのがとてもありがたかった。それによって、自分自身の理解の甘い部分を自覚し、上手く理解できずにいた部分を解消することができた。

時間配分が全体的にアバウトだったイメージがあります。もう少し時間をきっちり区切っても良かったのではないのでしょうか。

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)	[板書]	[スライド (パワーポイントなどを含む)]	[配布資料]	[視覚教材]	[教科書・参考書]	[質疑応答 (チャットなどを含む)]	[グループ・ワーク]	[教員との面談]	[講義動画・音声]	[Google ClassroomやMeetなどの機能]	[その他]
特に効果的	36	60	100	35	37	108	37	33	29	59	10
改善してほしい	2	2	5	2	5	2	8	4	2	2	1

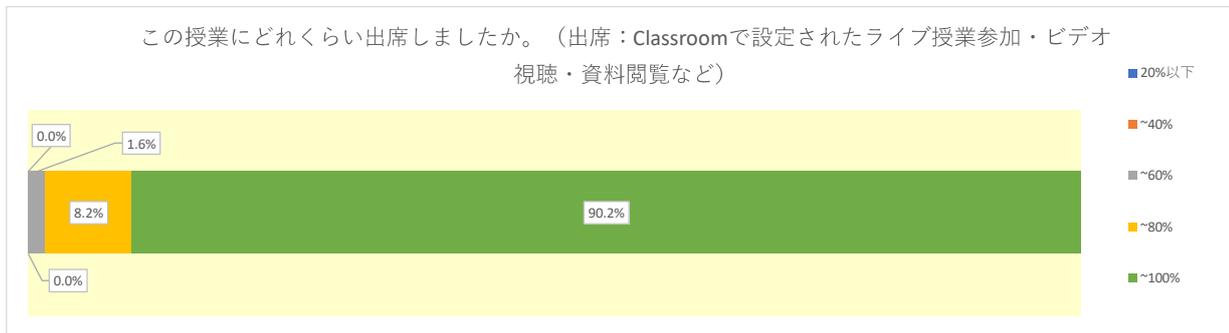
特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)



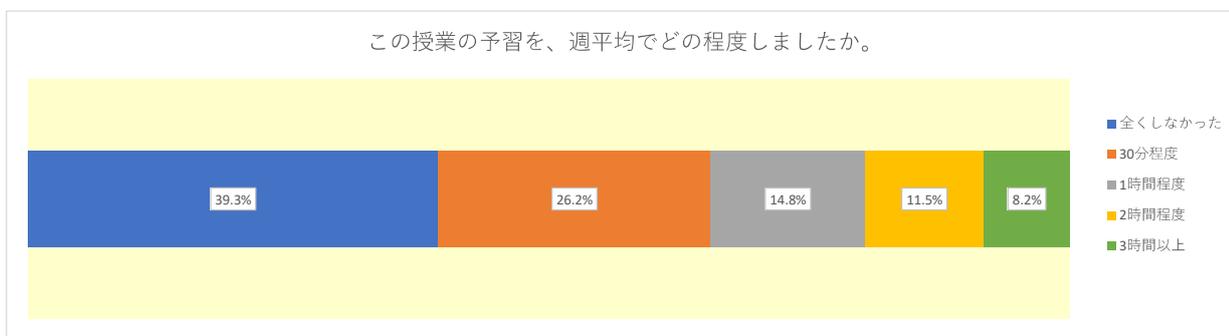
前問で、強調したいことがあったら記述してください(こういう工夫をした、この点は改善したいなど)。
 iPadの使用のおかげで、オンラインでいう板書の説明が、オンライン上でわかりやすく示され、理解に繋がったと思う。
 プレジエントの存在意義が半分ほど無かったように思われる。

授業への取り組み

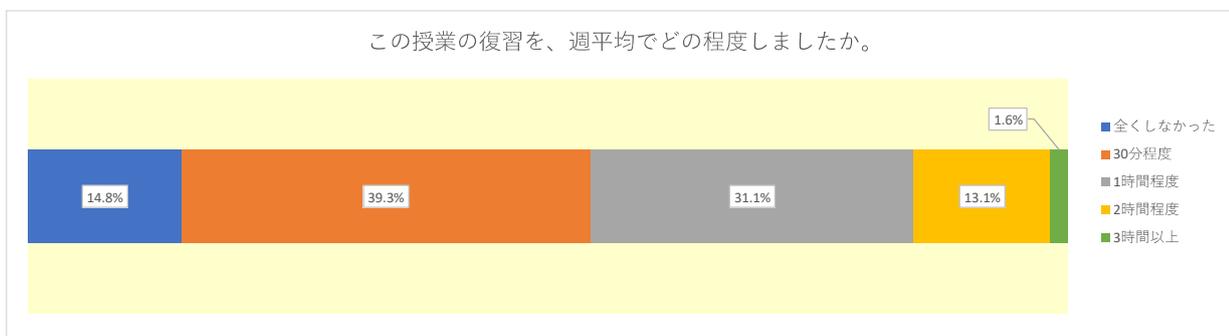
この授業にどれくらい出席しましたか。（出席：Classroomで設定されたライブ授業参加・ビデオ視聴・資料閲覧など）				
20%以下	~40%	~60%	~80%	~100%
0.0%	0.0%	1.6%	8.2%	90.2%



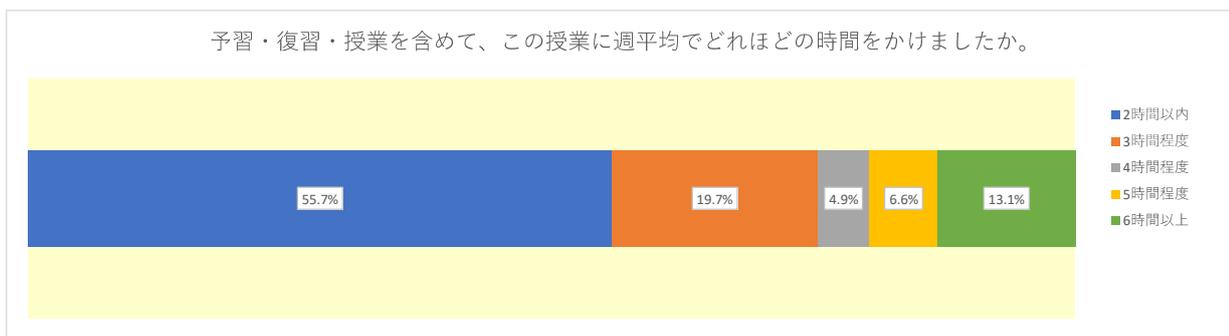
習を、週平均でどの程度しましたか。				
全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上
39.3%	26.2%	14.8%	11.5%	8.2%



この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。				
全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上
14.8%	39.3%	31.1%	13.1%	1.6%

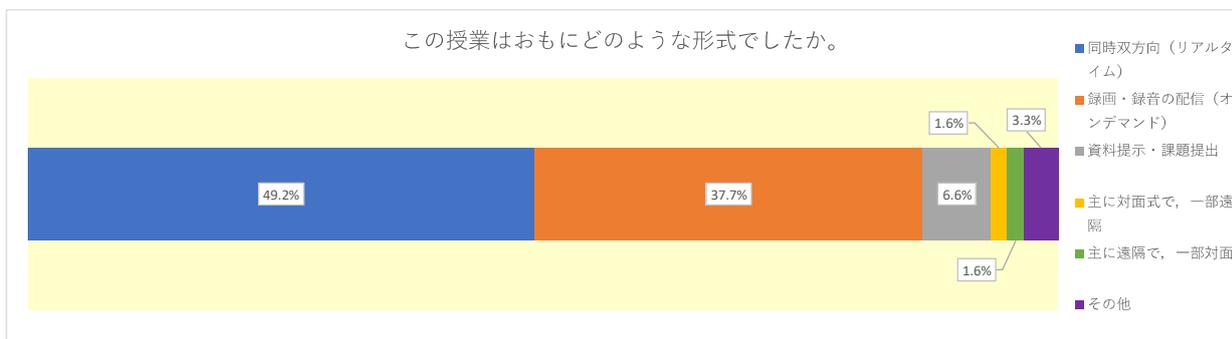


予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。				
2時間以内	3時間程度	4時間程度	5時間程度	6時間以上
55.7%	19.7%	4.9%	6.6%	13.1%

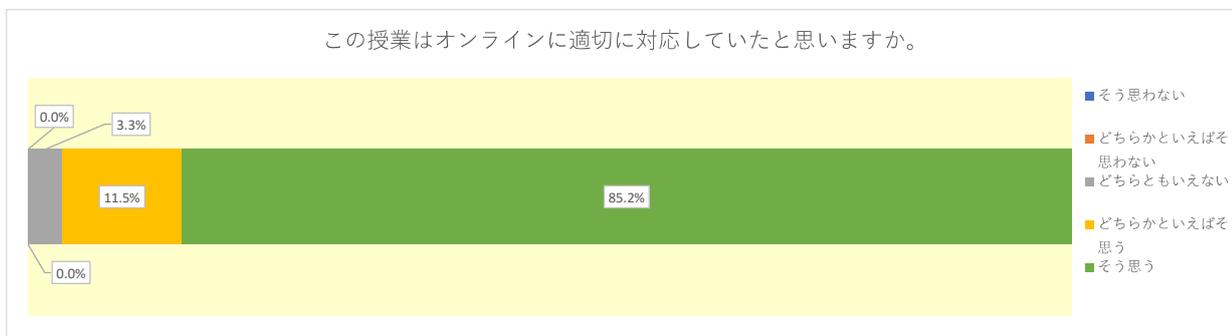


授業の評価

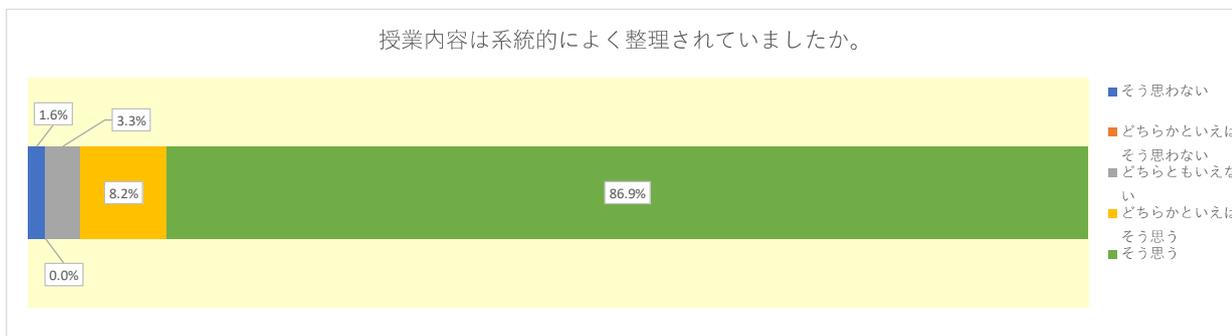
この授業はおもにどのような形式でしたか。					
同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、一部対面	その他
49.2%	37.7%	6.6%	1.6%	1.6%	3.3%



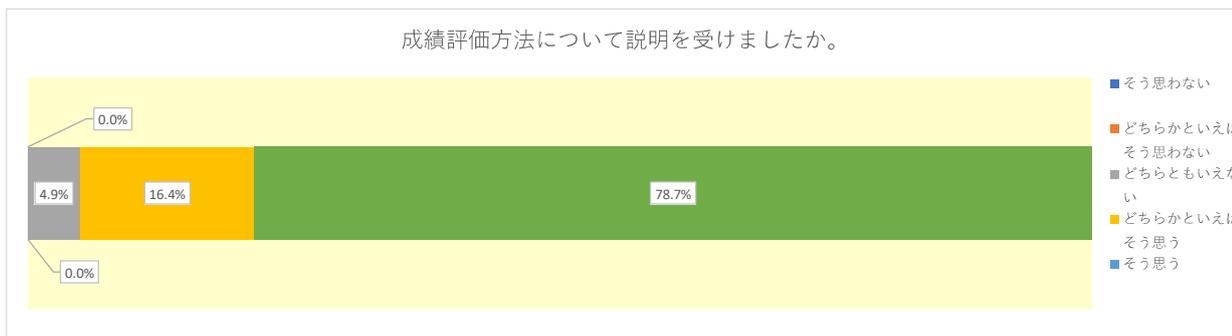
この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.0%	0.0%	3.3%	11.5%	85.2%



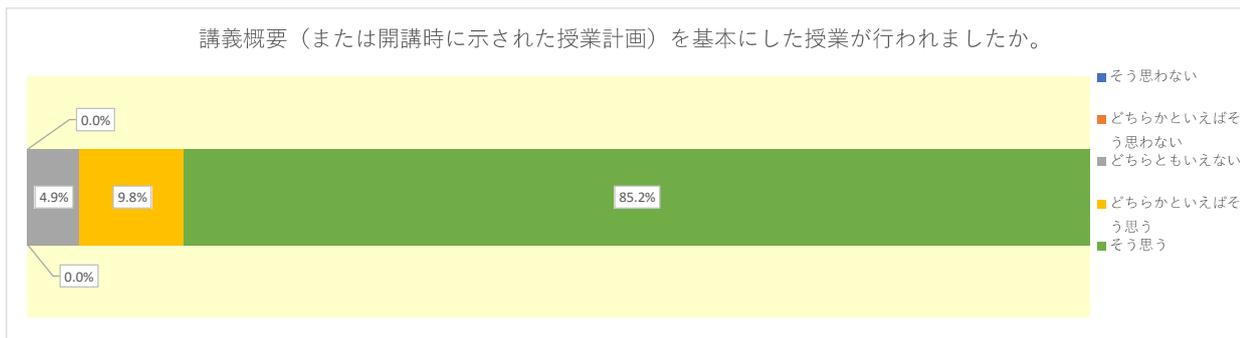
授業内容は系統的によく整理されていましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.6%	0.0%	3.3%	8.2%	86.9%



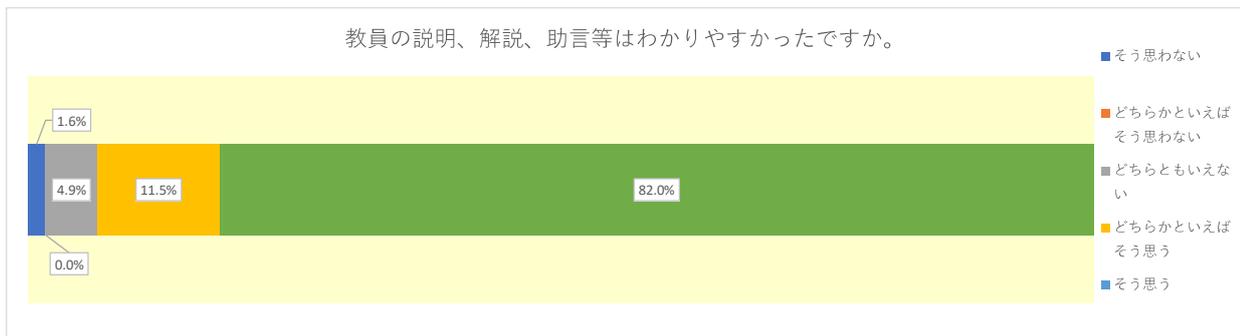
成績評価方法について説明を受けましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.0%	0.0%	4.9%	16.4%	78.7%



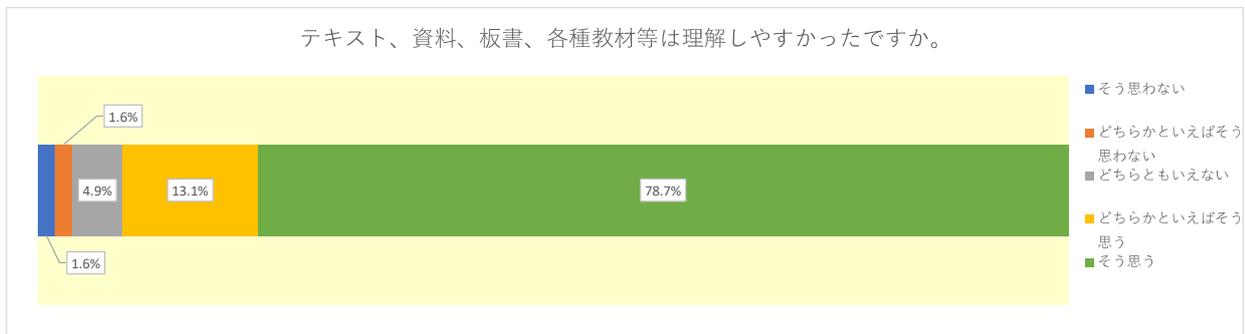
講義概要（または開講時に示された授業計画）を基本にした授業が行われましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.0%	0.0%	4.9%	9.8%	85.2%



教員の説明、解説、助言等がわかりやすかったですか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.6%	0.0%	4.9%	11.5%	82.0%



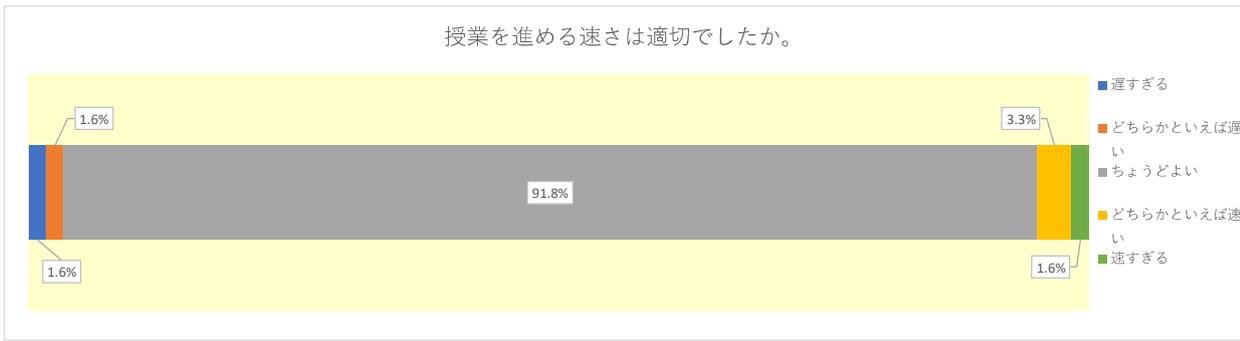
テキスト、資料、板書、各種教材等は理解しやすかったですか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.6%	1.6%	4.9%	13.1%	78.7%



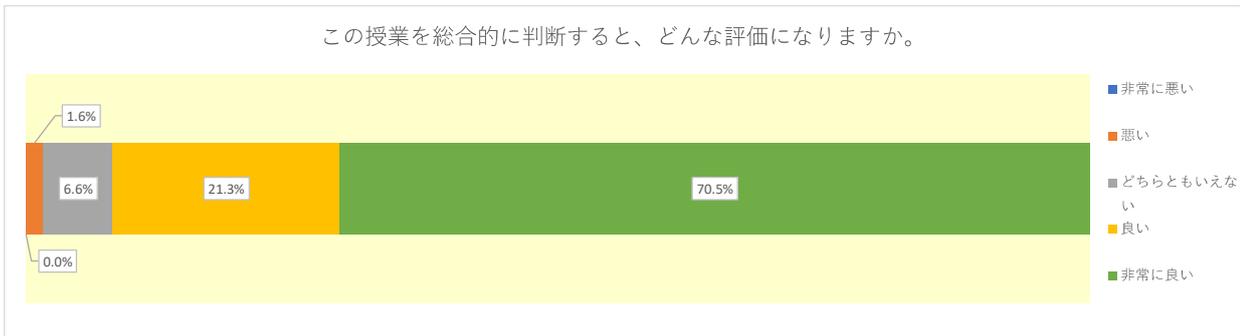
この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.0%	4.9%	1.6%	11.5%	82.0%



授業を進める速さは適切でしたか。				
遅すぎる	どちらかといえば遅い	ちょうどよい	どちらかといえば速い	速すぎる
1.6%	1.6%	91.8%	3.3%	1.6%

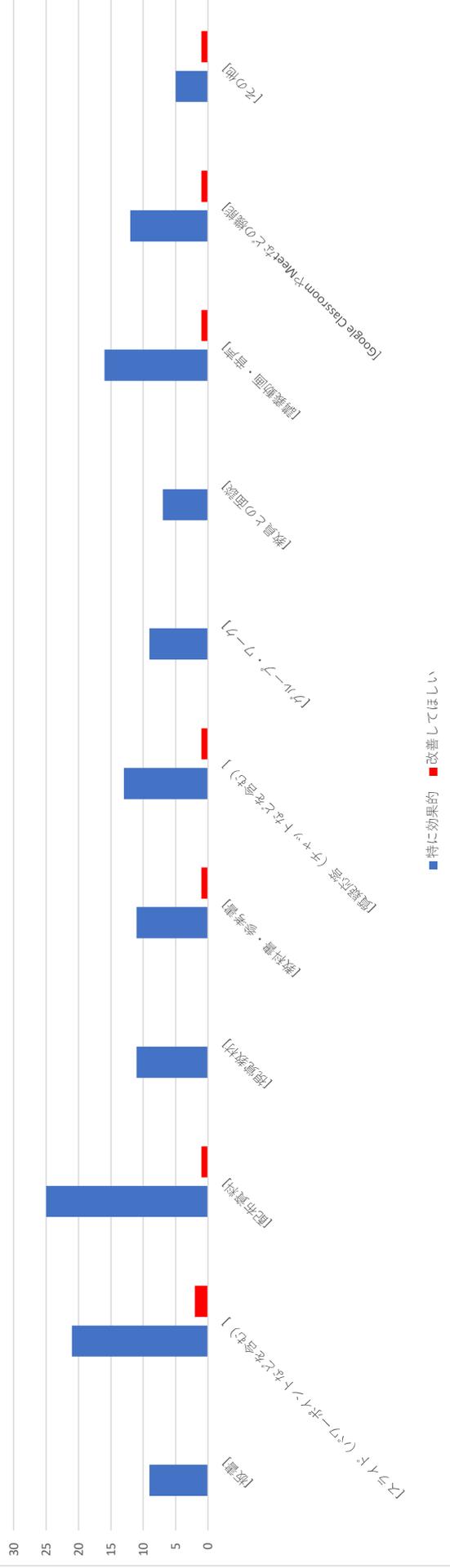


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。				
非常に悪い	悪い	どちらともいえない	良い	非常に良い
0.0%	1.6%	6.6%	21.3%	70.5%



特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)	[板書]	[スライド (パワーポイントなどを含む)]	[配布資料]	[視覚教材]	[教科書・参考書]	[質疑応答 (チャットなどを含む)]	[グループ・ワーク]	[教員との面談]	[講義動画・音声]	[Google ClassroomやMeetなどの機能]	[その他]
特に効果的	9	21	25	11	11	11	9	7	16	12	5
改善してほしい	0	2	1	0	1	1	0	0	1	1	1

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点 (複数選択・無選択可)



前問で、強調したいことがあったら記述してください(これは他の授業でも取り入れてほしい、ご改善してほしいなど)。

先生はすごく優しく教えてくれて、ありがとうございました！私の作文を丁寧に直してくれて、すごく効果的だと思います。

講義内容に沿って出される参考文献が毎回とても面白く、読みやすくてとても良かったです。

ただスライドについて説明するだけでなく、マーカーを引きながら説明してくれたのは視覚的に分かりやすくてとても良かったです。

自分の研究テーマに関連する事項の予備知識を系統立てて整理することができました。

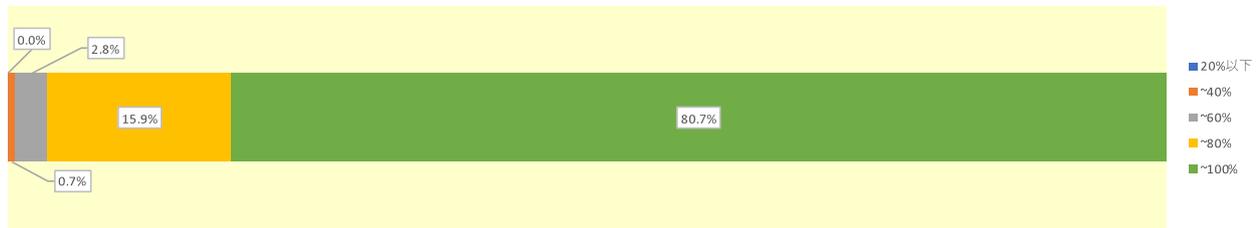
学生同士の会話はもちろん会話の能力はアップする可能性があるかもしれませんが、もっとフィードバックが欲しかったです。後、日本語の表現の仕方など作文の技術的なことはもっと教えてほしいです。

授業への取り組み

この授業にどれくらい出席しましたか。（出席：Classroomで設定されたライブ授業参加・ビデオ視聴・資料閲覧など）

20%以下	~40%	~60%	~80%	~100%
0.0%	0.7%	2.8%	15.9%	80.7%

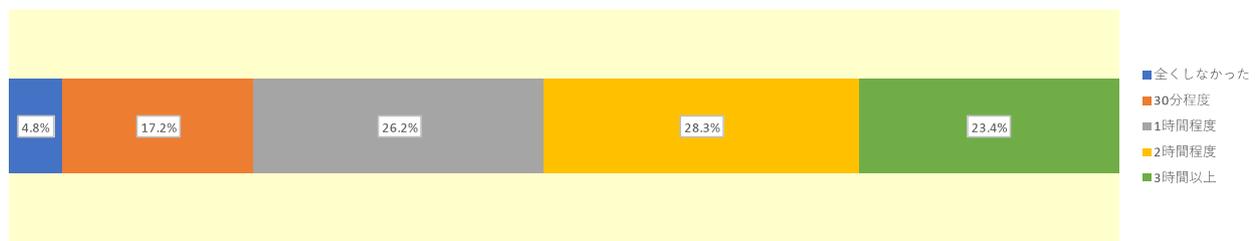
この授業にどれくらい出席しましたか。（出席：Classroomで設定されたライブ授業参加・ビデオ視聴・資料閲覧など）



この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上
4.8%	17.2%	26.2%	28.3%	23.4%

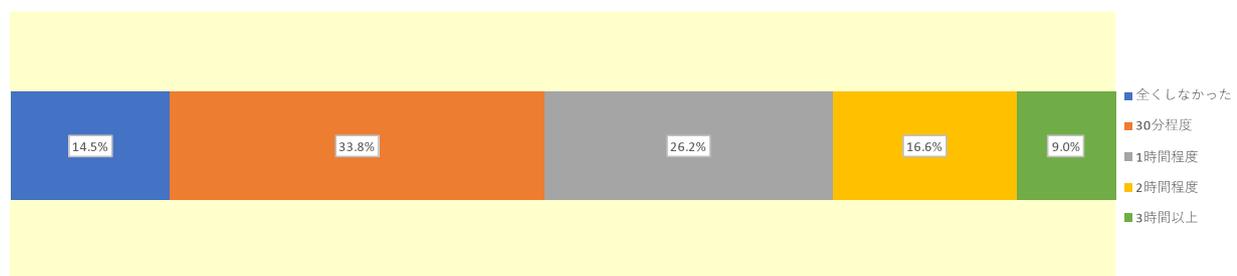
この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。



この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上
14.5%	33.8%	26.2%	16.6%	9.0%

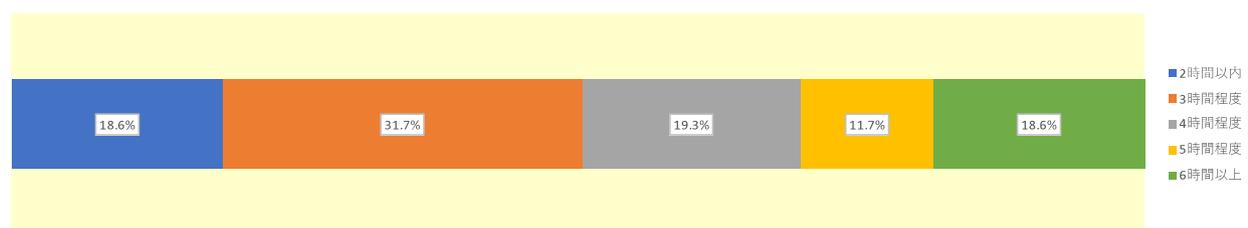
この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。



予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。

2時間以内	3時間程度	4時間程度	5時間程度	6時間以上
18.6%	31.7%	19.3%	11.7%	18.6%

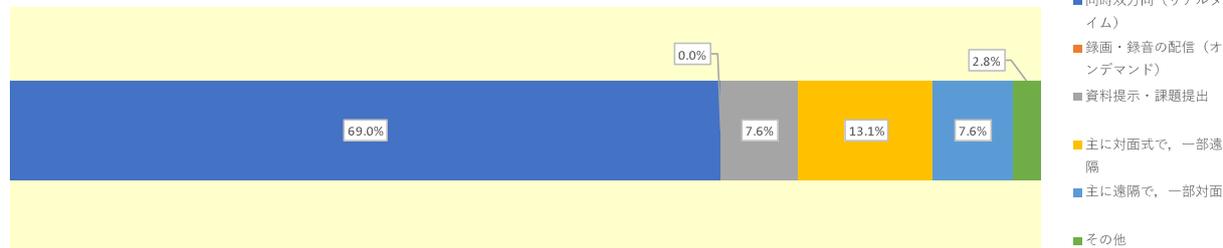
予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。



授業の評価

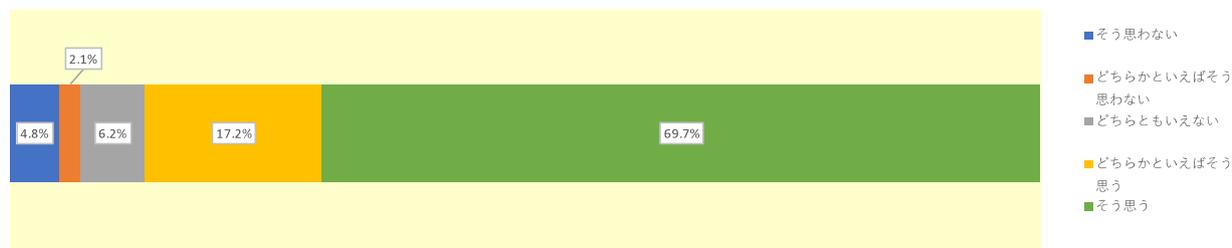
この授業はおもにどのような形式でしたか。					
同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、一部対面	その他
69.0%	0.0%	7.6%	13.1%	7.6%	2.8%

この授業はおもにどのような形式でしたか。



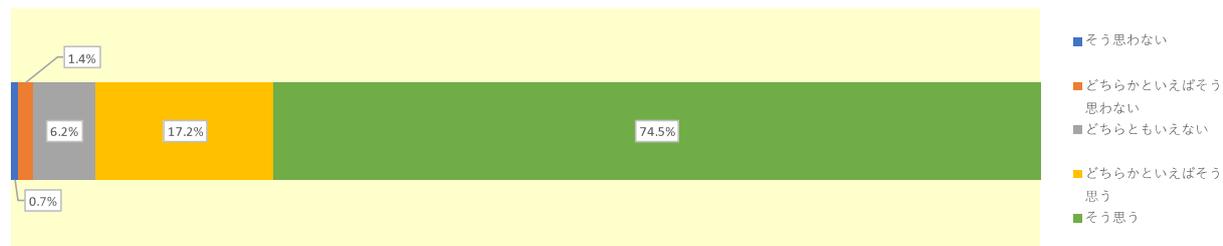
この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
4.8%	2.1%	6.2%	17.2%	69.7%

この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。



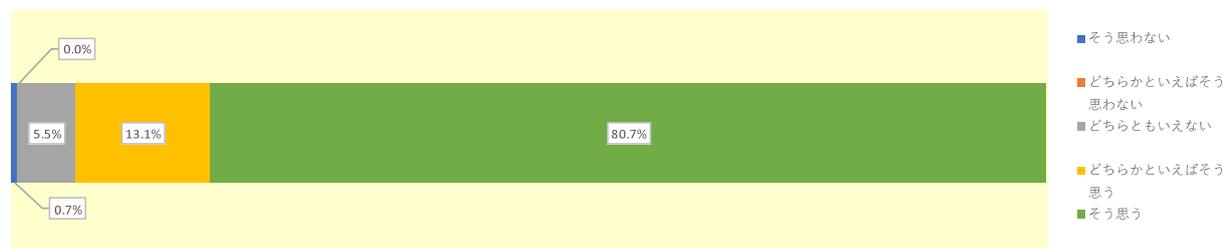
成績評価方法について説明を受けましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.7%	1.4%	6.2%	17.2%	74.5%

成績評価方法について説明を受けましたか。



教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.7%	0.0%	5.5%	13.1%	80.7%

教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。



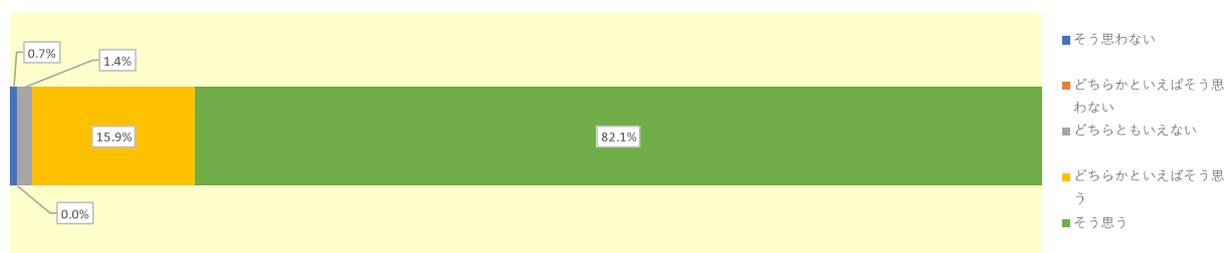
教員は効果的に学生の参加（発表、討論、学習等）を促していましたか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
1.4%	1.4%	3.4%	13.8%	80.0%

教員は効果的に学生の参加（発表、討論、学習等）を促していましたか。



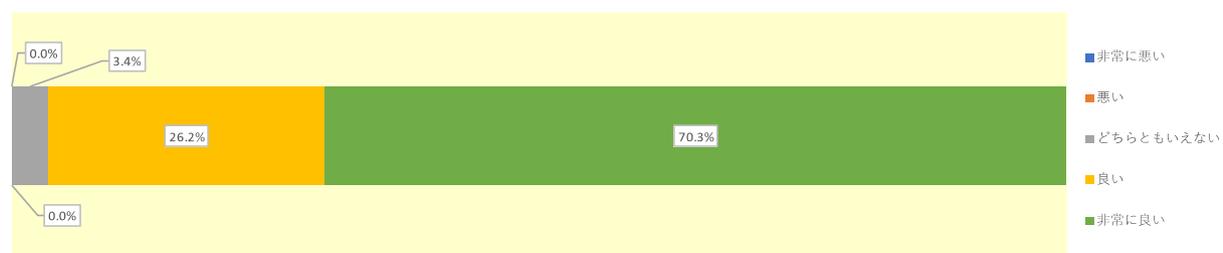
この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.7%	0.0%	1.4%	15.9%	82.1%

この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。



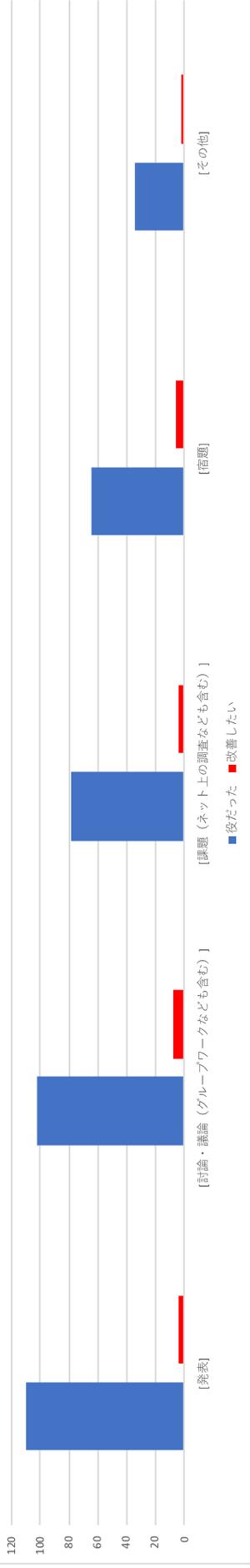
この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。				
そう思わない	どちらかといえばそう思わない	どちらともいえない	どちらかといえばそう思う	そう思う
0.0%	0.0%	3.4%	26.2%	70.3%

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。



特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点（複数選択・無選択可）	[発表]	[討論・議論グループワークなども含む]	[課題（ネット上の調査なども含む）]	[その他]
役だった	110	102	79	64
改善したい	4	7	4	6
				2

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点（複数選択・無選択可）



序盤から後半にかけてはオンデマンド形式が採られ、正直なところベースを維持することが難しく、課題が滞ることもあった。終盤に教回、オンラインでのリアルタイム授業にて学生と教員を交えての議論の場が設けられ、こちらは興味深く参加することができた。

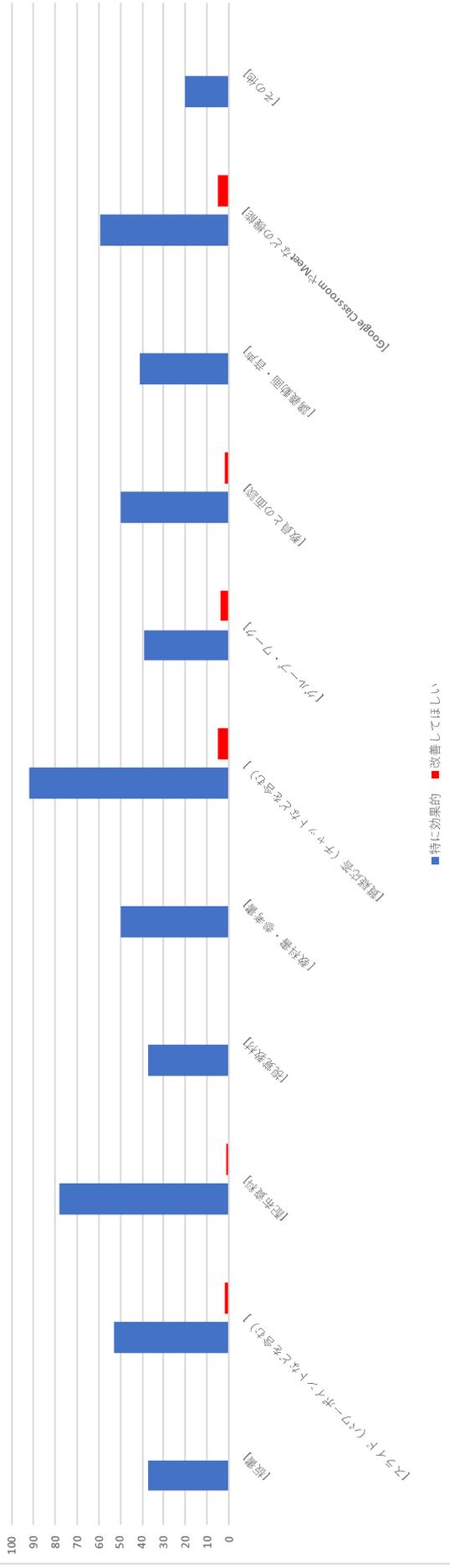
授業後のディスカッションによって理解が深まった

オンラインでの発表時に、他の学生や教員のリアクションが全く読み取れなかったため、少々やりにくさを覚えることもあった。

リモートでのグループ協働でのプログラミング作成作業に苦勞しました。グループコラボを使って、ファイルを共有して進めました。

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点（複数選択・無選択可）	[板書]	[スライド（パワーポイントなどを含む）]	[配布資料]	[視覚教材]	[教科書・参考書]	[質疑応答（チャットなどを含む）]	[グループワーク]	[教員との面談]	[講義動画・音声]	[Google ClassroomやMeetなどの機能]	[その他]
特に効果的	37	53	78	37	50	92	39	50	41	59	20
改善してほしい	0	2	1	0	0	5	4	2	0	5	0

特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点（複数選択・無選択可）

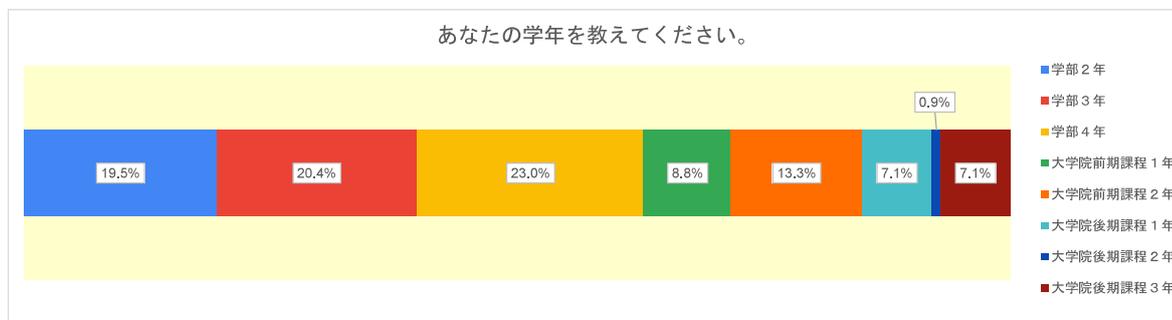


前問で、強調したいことがあったら記述してください(いろいろな工夫をした、この点は改善したいなど)。

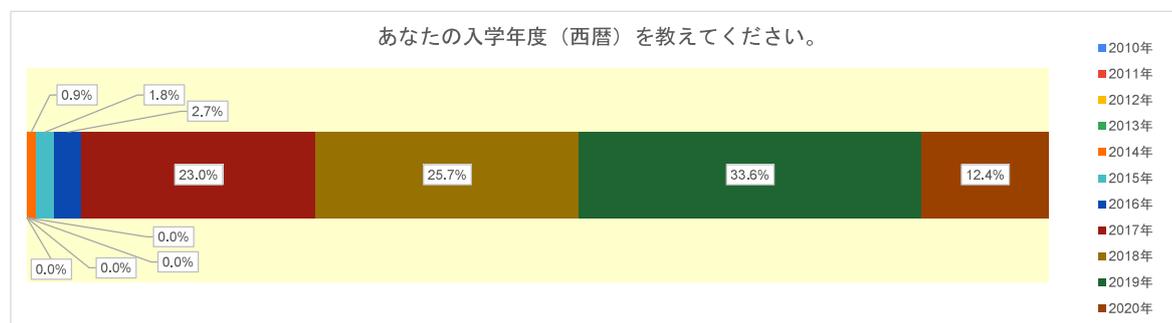
リモートなので、所用で欠席した時に後から復習できて有り難かった。授業の直前にスライドが送られてきたことがあったのですが、前もって資料を読んできたので質問も何もできなくて、発表にもついていけなくて悲しい気持ちになったことがあります。できれば水曜日までに資料を送ってほしいと思います。

学年別 回答割合

あなたの学年を教えてください。	
学部2年	19.5%
学部3年	20.4%
学部4年	23.0%
大学院前期課程1年	8.8%
大学院前期課程2年	13.3%
大学院後期課程1年	7.1%
大学院後期課程2年	0.9%
大学院後期課程3年	7.1%

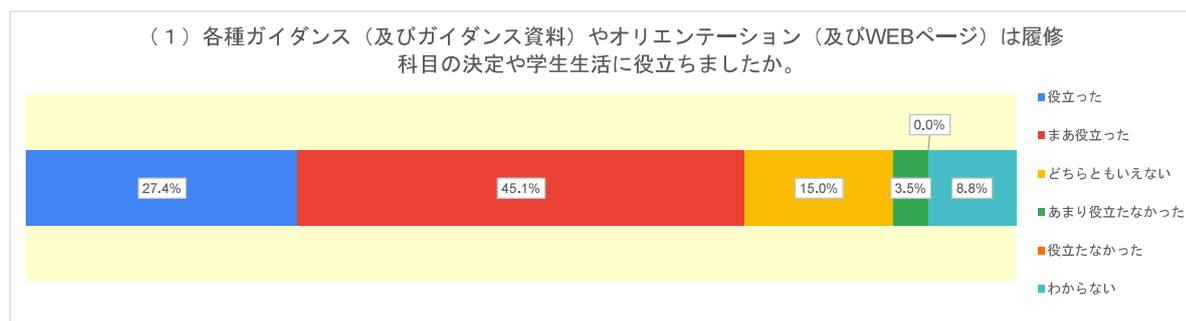


あなたの入学年度(西暦)を教えてください。	
2010年	0.0%
2011年	0.0%
2012年	0.0%
2013年	0.0%
2014年	0.9%
2015年	1.8%
2016年	2.7%
2017年	23.0%
2018年	25.7%
2019年	33.6%
2020年	12.4%



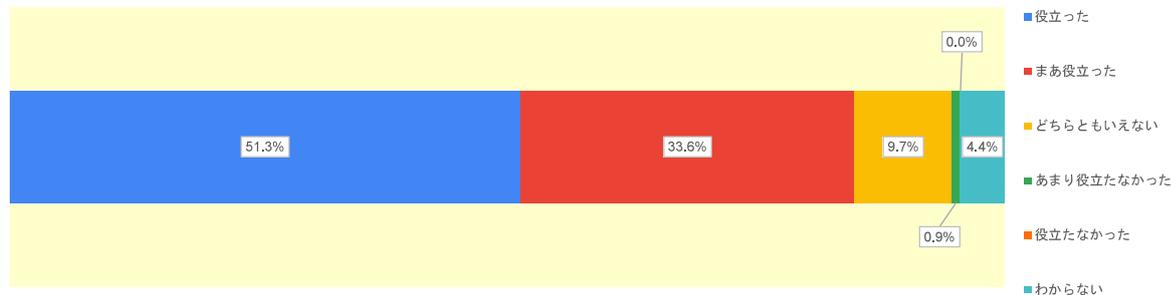
A. カリキュラム・指導

(1) 各種ガイダンス(及びガイダンス資料)やオリエンテーション(及びWEBページ)は履修科目の決定や学生生活に役立ちましたか。	
役立った	27.4%
まあ役立った	45.1%
どちらともいえない	15.0%
あまり役立たなかった	3.5%
役立たなかった	0.0%
わからない	8.8%



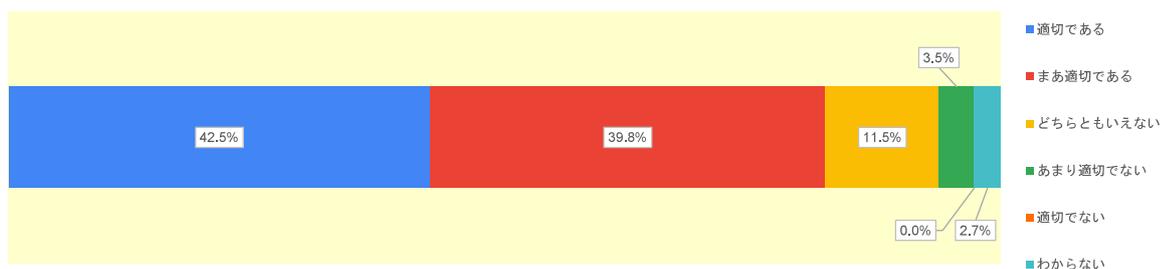
(2) 授業科目の履修に当たって『学生便覧』や『講義概要』（及びシラバスのWEBページ）による情報は役立ちましたか。	
役立った	51.3%
まあ役立った	33.6%
どちらともいえない	9.7%
あまり役立たなかった	0.9%
役立たなかった	0.0%
わからない	4.4%

(2) 授業科目の履修に当たって『学生便覧』や『講義概要』（及びシラバスのWEBページ）による情報は役立ちましたか。



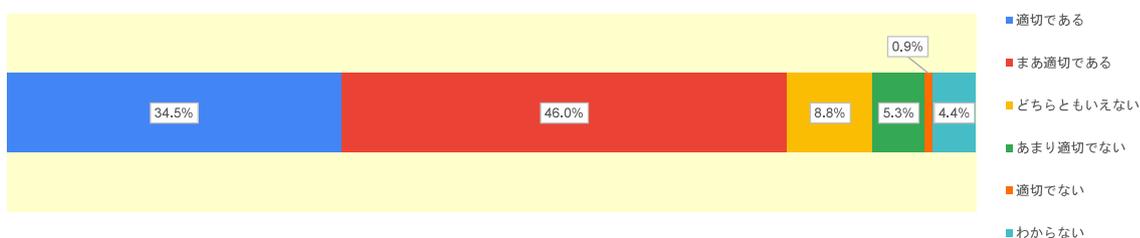
(3) ふだんの学習相談や助言などを含め、教員による履修指導や論文指導は適切ですか。	
適切である	42.5%
まあ適切である	39.8%
どちらともいえない	11.5%
あまり適切でない	3.5%
適切でない	0.0%
わからない	2.7%

(3) ふだんの学習相談や助言などを含め、教員による履修指導や論文指導は適切ですか。



(4) 現在のカリキュラム（履修科目の構成や科目数）について、どう感じていますか。	
適切である	34.5%
まあ適切である	46.0%
どちらともいえない	8.8%
あまり適切でない	5.3%
適切でない	0.9%
わからない	4.4%

(4) 現在のカリキュラム（履修科目の構成や科目数）について、どう感じていますか。

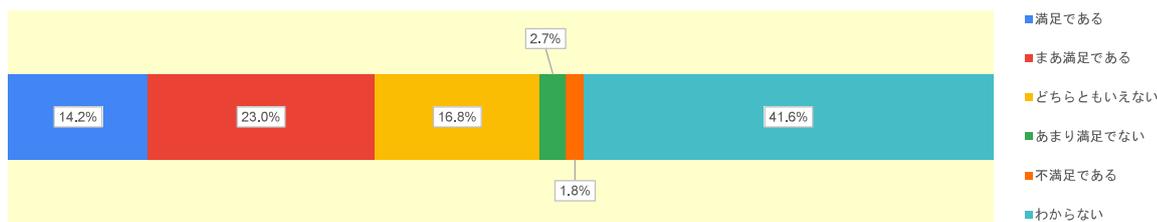


(設問A全体)上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。	
今年にはコロナウイルスの影響もあり、研究室に殆ど行くことがなかったため、教授等に学習その他もろもろについて相談することが出来なかった。よく分からないまま学年が上がって卒論執筆が近づいており、不安を感じる。	
学部一年次から文学部の概論や「基礎」とつく科目を履修登録できるようにし、履修によって各分野の中身に触れながら二年次からの専修を考えられるようにした方がよいと思う。人文社会総論だけでなく、専門科目についての半年や一年スパンの継続的な受講を、単位を取ってできるようにしてほしい。	
オンライン授業に移行した時に、対面の時のシラバスでオンラインでやるのか不明な授業があった。学務情報システムの授業検索で、文学部のHPにシラバスがあるのに授業が検索できないものがあった。	
ガイダンス資料は、コロナウイルスの感染拡大がなければ、大いに役立つことと思える内容になっていた。生協などの案内は文字が詰まっていてやや見づらい部分もあったものの、参考資料としては概ね役立てることができた。	
博士前期課程では、必要単位数が抑えられていることから、これらにとられることなく比較的自由に必要な授業を選択できるカリキュラムになっていると感じた。	
後期はコロナウイルスの状況も相まって、フランス語を話す授業がほぼ無かった。	
大学院生になって興味のない他の専攻の話を聞いて、レポートを書きなさいいけないカリキュラムは自分の研究に特にメリットも感じられないので廃止してほしい	
資格取得のための科目は、科目を選択できる(担当教員が異なる)ように開講してほしい。例えばA科目は、B先生の授業とC先生の授業が開講されているので、選択して履修することができる。(現在は選択できない科目もある)	
特に不便は感じておりません。ありがとうございます。	
地理学Bと地誌学という、地歴科免許で必須の授業が、同時時間帯に開講されているのは早急に是正してほしい。	
英語学・言語学・日本語学は、学問領域として関連が深いはずですが、学部内の専修の配置の都合もあってか授業が同じコマに開講されていることが多く相互に履修が難しいことがあり、専門の内容を深く学ぶことを阻害してしまっている側面があるように感じます。	

B. サービス・施設

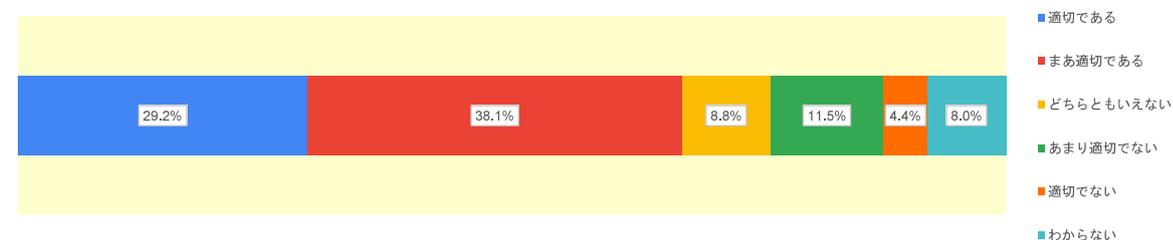
(5) 授業以外の講座(就職講座、公務員講座、教員養成講座)等について、どのように感じていますか。	
満足である	14.2%
まあ満足である	23.0%
どちらともいえない	16.8%
あまり満足でない	2.7%
不満足である	1.8%
わからない	41.6%

(5) 授業以外の講座(就職講座、公務員講座、教員養成講座)等について、どのように感じていますか。



(6) 教務係をはじめとする事務窓口の対応について、どう感じていますか。	
適切である	29.2%
まあ適切である	38.1%
どちらともいえない	8.8%
あまり適切でない	11.5%
適切でない	4.4%
わからない	8.0%

(6) 教務係をはじめとする事務窓口の対応について、どう感じていますか。



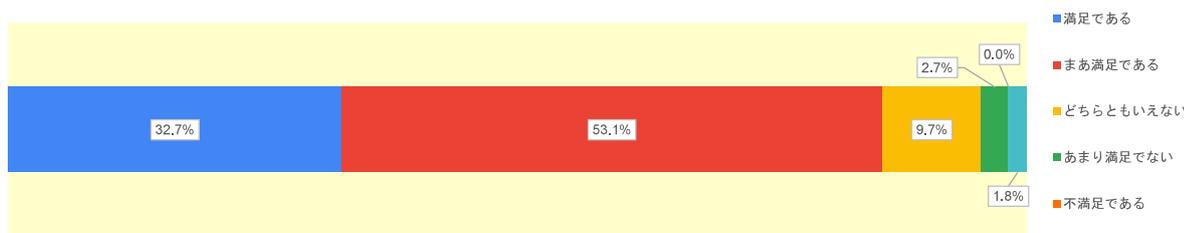
(7) 文学研究科・文学部の教室（自習スペース）や研究室の設備について、どの程度満足していますか。	
満足である	22.1%
まあ満足である	45.1%
どちらともいえない	13.3%
あまり満足でない	7.1%
不満足である	1.8%
わからない	10.6%

(7) 文学研究科・文学部の教室（自習スペース）や研究室の設備について、どの程度満足していますか。



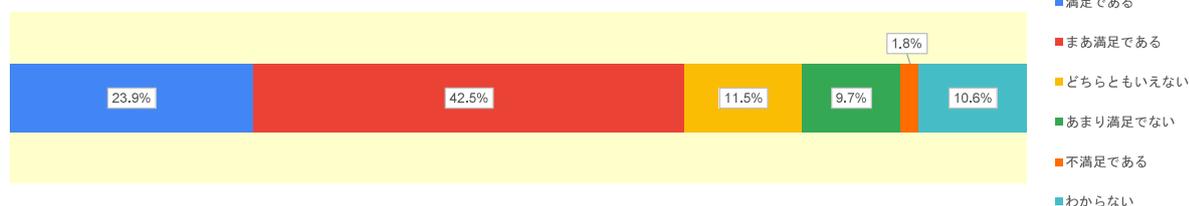
(8) 東北大学のオンライン授業のシステム（Google Classroomなど）について、どのように感じていますか。	
満足である	32.7%
まあ満足である	53.1%
どちらともいえない	9.7%
あまり満足でない	2.7%
不満足である	0.0%
わからない	1.8%

(8) 東北大学のオンライン授業のシステム（Google Classroomなど）について、どのように感じていますか。



(9) 文学研究科・文学部や川内南地区の厚生施設（談話室、生協など）について、どの程度満足していますか。	
満足である	23.9%
まあ満足である	42.5%
どちらともいえない	11.5%
あまり満足でない	9.7%
不満足である	1.8%
わからない	10.6%

(9) 文学研究科・文学部や川内南地区の厚生施設（談話室、生協など）について、どの程度満足していますか。

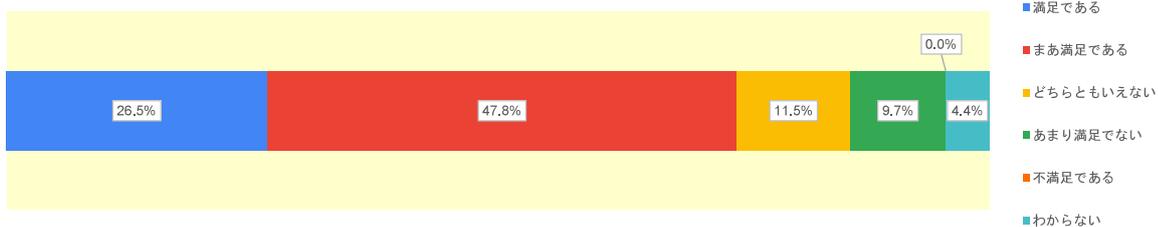


(B全体) 上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。
一部資料が対面でもしか受取・提出できないのが気になる。完全オンライン化されるとありがたい。
「通学証明書」(在学証明書ではなく)の申請・手続方法を、文学部ホームページの「各種証明書」のページに明記していただけると大変な幸いです。
減りましたが、まだ捺印が必要な書類があるので、重要な書類以外は押印なしにしてほしい。
教務課の窓口は今年度はいつも真っ暗でやっているのかわからなくて声をかけづらかった。生協とかは今年度はほとんど行かなかったのによく分からない。
文学部棟の教室が寒すぎるところが多い。
文系の生協の規模も小さいので、どうしても北キャンにいきがちです。
コロナ以降、生協の営業時間が短すぎるように感じるのも、もう少し長い時間空いているとありがたいです。
ずっと自宅で勉強していて、ほとんど利用していません。
コロナウイルスの状況下で、ある書類を窓口まで持ってくるように指示されたので持っていた。しかし、窓口の受付に行った際に「コロナウイルスの状況なのになんで入ってくるの?」と怒鳴られた。職員間の情報共有と社会人としての対応を心がけてほしい。
窓口の対応時間や生協の営業時間がもう少し長いとありがたいです。研究室については、人数が少ないので仕方ないですが、机が1人1つでないことが少し残念です。
公務員講座の受講生ですが、キャリアサポートセンターの職員の方々の暖かさに励まされています。いつもありがとうございます。要望なのですが、文学部教務課のお休みの時間をあと2,30分ほど遅くしてほしいです(2限後の鍵の返却ができず、14時まで待たなければいけないのが不便です)。
コロナ対策により研究室への入室が実質的に禁止され、他学生等と情報交換する場がない。また、それ以前より(少なくとも哲学倫理学会合同研究室では)学生数に比して研究室が狭く、個人のスペースもないために図書館に対して利点がない。このため使う人が少なく、同じ研究室に所属している他の学生と交流する機会がないことは大変残念である。
東北大学のオンライン授業のシステム(GoogleClassroomなど)は、システムについては満足している。科目ごとに活用方法が異なるため、その活用の仕方でも満足度が変わると思う。
施設を通常通りに、制限のない状態で利用した経験がなくとも、かなり高い質の研究・学習環境が備えられていると考えられる。ただ、オンライン授業に関しては、授業ごとのばらつきが大きく、中にはパワーポイント資料数枚を配布するのみという回が含まれることもあり、モチベーションの維持に苦しむこともあった。最低でも質問には原則回答できるような環境整備を望む。

C. オンライン授業

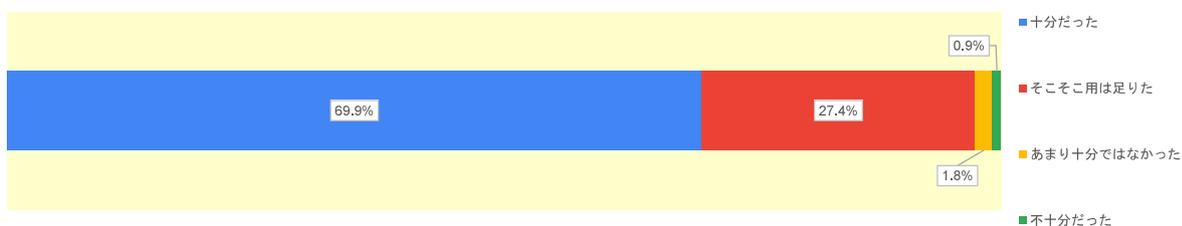
(10) 文学研究科・文学部のオンライン授業についてどの程度、満足していますか。	
満足である	26.5%
まあ満足である	47.8%
どちらともいえない	11.5%
あまり満足でない	9.7%
不満足である	0.0%
わからない	4.4%

(10) 文学研究科・文学部のオンライン授業についてどの程度、満足していますか。



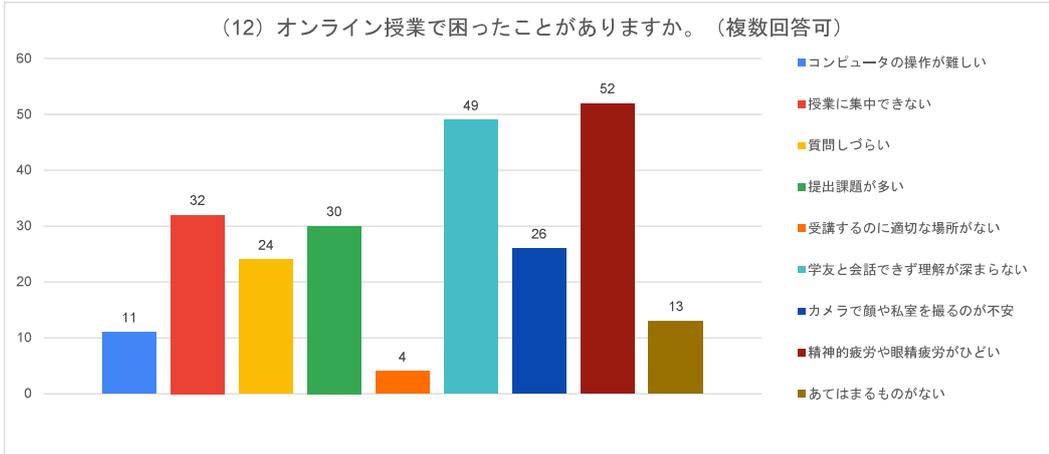
(11) オンライン授業であなたの通信環境は支障なく十分でしたか。	
十分だった	69.9%
そこそこ用は足りた	27.4%
あまり十分ではなかった	1.8%
不十分だった	0.9%

(11) オンライン授業であなたの通信環境は支障なく十分でしたか。



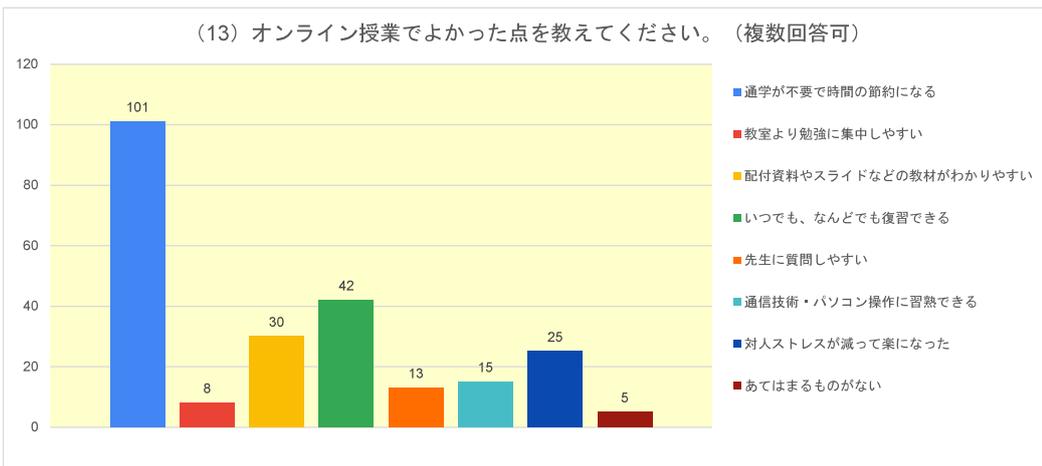
(12)オンライン授業で困ったことがありますか。(複数回答可)	
コンピュータの操作が難しい	11
授業に集中できない	32
質問しづらい	24
提出課題が多い	30
受講するのに適切な場所がない	4
学友と会話できず理解が深まらない	49
カメラで顔や私室を撮るのが不安	26
精神的疲労や眼精疲労がひどい	52
あてはまるものがない	13
合計	241

その他:	質問しづらい理由として、先生からの指示はわかっても、求めているものがどのようなものかわからない。イメージの共有ができないことから、質問ができない。 シラバスを修正する時間が少なかったのか、普段以上に授業内容とシラバスとの乖離が激しいように感じた 質問しづらい理由として、先生からの指示はわかっても、求めているものがどのようなものかわからない。イメージの共有ができないことから、質問ができない。 自宅のネット回線が弱く、オンライン授業中に音声聞こえない時がある。
------	---



(13)オンライン授業でよかった点を教えてください。(複数回答可)	
通学が不要で時間の節約になる	101
教室より勉強に集中しやすい	8
配付資料やスライドなどの教材がわかりやすい	30
いつでも、なんども復習できる	42
先生に質問しやすい	13
通信技術・パソコン操作に習熟できる	15
対人ストレスが減って楽になった	25
あてはまるものがない	5
合計	239

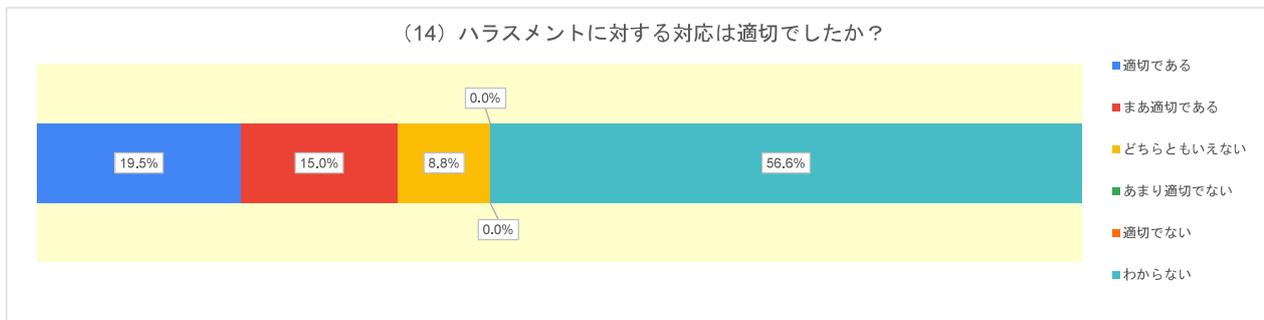
その他:	出張や仕事でやむを得ず仙台を離れている間でも、時間さえ合えば授業に参加できる。また、遠隔地の研究所にいる学生や研究員も授業やゼミに参加できるため、議論が活発になった。
------	---



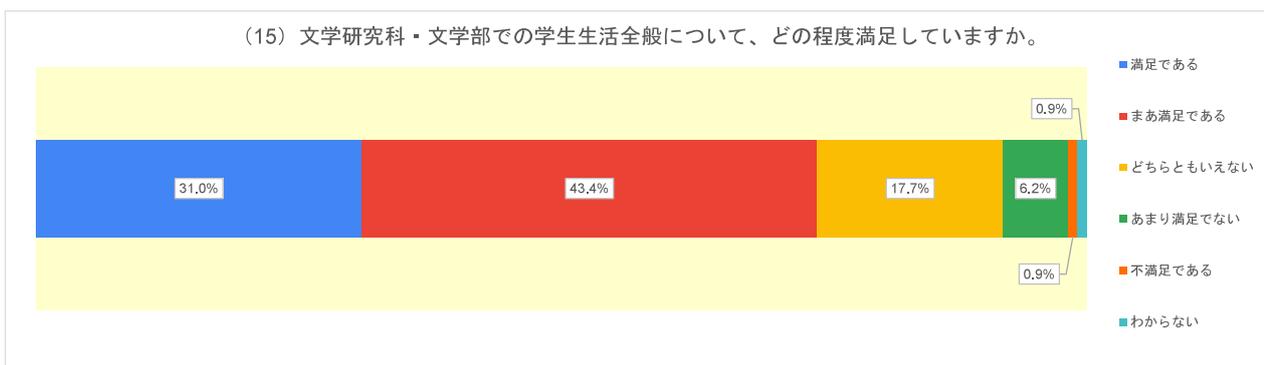
(C全体)上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。
オンライン授業をそもそも受けていないので通信環境についてはわかりません。
テストが実施しづらいために多くの授業でレポート課題が課されますが、どれも分量が多く高度なものを書かなければいけないようなプレッシャーもありますし、また締切日が集中していることもあり、心身ともに負担を感じています。
教員がオンライン授業で使うツールについて理解が足りないと感じた(ズームのホストは参加者をミュートやカメラオフ設定にできるなどの機能)ため。
対話での空気感や雰囲気など細かな情報が伝わりにくい。
ひたすらパソコンに向き合う一年の中、先生方は色々と考えてくださったと思う。ただ疲労は感じたが、その割に勉強した実感が感じられずなんだか時間を浪費した気がする。動画や資料を見続けるだけではやはり実感というか、生々しさというものに欠けてしまうためだと思う。仕方ないが。
研究室全体で会う機会も少なかったが、今年度に受ける授業が少なかった分よりありがたみを感じた。
オンライン授業はとても便利で受けやすかったです。
授業をオンラインで行い、さらにアーカイブとして録画映像をClassroomに投稿しいつでも参照できるようなスタイルがありがたいです。
対面だと「授業時間内に提出」などが多く、友人と一緒に受けているとどうしても満足に記述できないときがあったので、オンラインになることによって書きたいことを時間をかけて書けるようになったのは良かった。
現状を念頭に置いて、すべての授業をオンラインにした方がいいと思う。

D. 学生生活

(14) ハラスメントに対する対応は適切でしたか？		
適切である		19.5%
まあ適切である		15.0%
どちらともいえない		8.8%
あまり適切でない		0.0%
適切でない		0.0%
わからない		56.6%



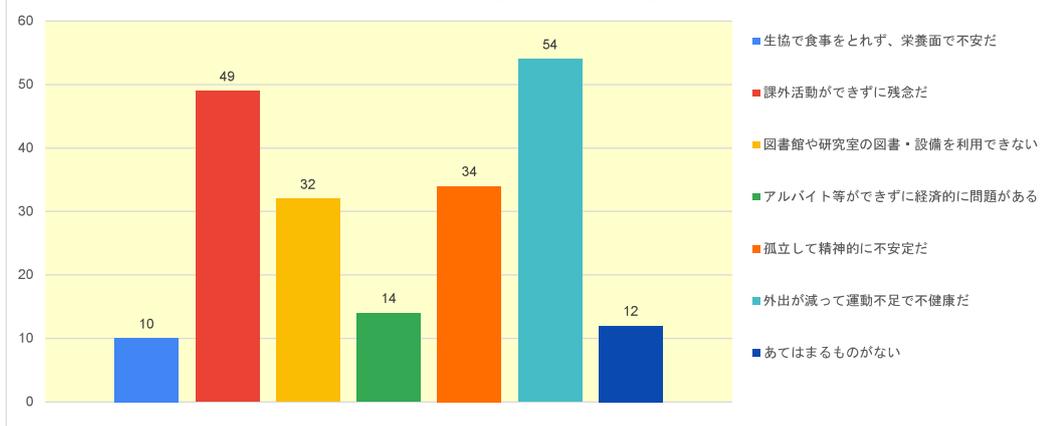
(15) 文学研究科・文学部での学生生活全般について、どの程度満足していますか。		
満足である		31.0%
まあ満足である		43.4%
どちらともいえない		17.7%
あまり満足でない		6.2%
不満足である		0.9%
わからない		0.9%



(16)2学期(後期)の学生生活で困ったことを教えてください。(複数回答可)	
生協で食事をとれず、栄養面で不安だ	10
課外活動ができずに残念だ	49
図書館や研究室の図書・設備を利用できない	32
アルバイト等ができずに経済的に問題がある	14
孤立して精神的に不安定だ	34
外出が減って運動不足で不健康だ	54
あてはまるものがない	12
合計	205

その他	感染、というワード自体がストレスとなり、生活しづらい せっかく入学したのに、新しい人間関係が築きにくかった。 在宅研究に必要な机や本棚などを購入するために支出が増大する一方、授業料免除が上手く通らず 経済的に非常に厳しい。
-----	--

(16) 2学期(後期)の学生生活で困ったことを教えてください。(複数回答可)



(D全体)上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。	
図書館はコロナ以前に行った時にマナーの悪い(スマホの音を出すなど)人が多く、勉強のためでも以後使うとは思えなかった。	
研究室が予約制で卒論に集中する場所が減って支障が出た。本当は抱えている不安は一人だけのものではないのに共有できず精神が不安定だった。もっと周りに頼るべきだった。	
卒論執筆時期に図書館や購買の時間が短縮されていたのはとても不便であった。	
オンライン体制改の孤立感がいい時もあれば、寂しい時もあります。	
生活全般に制限が生じている以上、特に課外活動についていえば、従来ようにはいかないものと理解している。そうではあっても、なかなか遠出をする機会にも恵まれず、気が滅入ることも多かった。他にも同じような悩みを抱えている学生は、少なくないと推察されるので、相談窓口の拡充などの検討を希望する。	

E. 自由記述

(17)その他、教育環境や学生生活について、感想・要望などがあれば自由に記述して下さい。	
研究室に所属したのに今年度は行事等が出来なかったため仕組みなどに対して理解が深まらず、また実感もない。次年度には新しく2年生が入ってくるが、彼らと殆ど認識が変わらないまま卒論や就職を考えなければならぬと思うと、やや憂鬱。難しいと思うが、もう少し対話の機会を増やして欲しい。	
教務課に要望です。現代日本学研究室の学生ですが、他の研究室のように警備員室に鍵がないため、教員が研究室にいないと研究室の利用ができずとても困りました。早く鍵を作ってください。	
今年度は全体的に就活や卒論に出遅れてしまったので意識づけられる注意喚起のようなものがあるとよい。	
大学院生の金銭的な支援が拡充されることを願います。	
大学院生への経済支援をもっと充実させて欲しい。	
演習授業について、少人数であれば感染対策を適切に行った上で対面形式にすべき。(教員の意向問わず)	
現在の感染症流行終息後は、なるべく速やかに元通りの学習環境に戻れることを願う。同時に、オンラインでの利点を残す道も模索すべきと考えている。遠隔地に居住している人も支障なく授業を受けられるのであれば、リカレント教育や、まだ日本では一般的ではないダブルディグリー等のさらなる拡大を見込むこともできるだろう。	
オンライン授業は今後も積極的に続けていってほしい。	
知り合いがいないこともあり、未だに研究室を利用できていません。	
もうほんと早くコロナなくなってほしいですね	
3年になり少人数教育の有り難みに気がきました。資料も豊富で大変充実した環境で研究できていると思います。ありがとうございます。	
4年間大変お世話になりました。	